



「はるとくん。」

お母さんをデートに

誘ってもいいかい？」

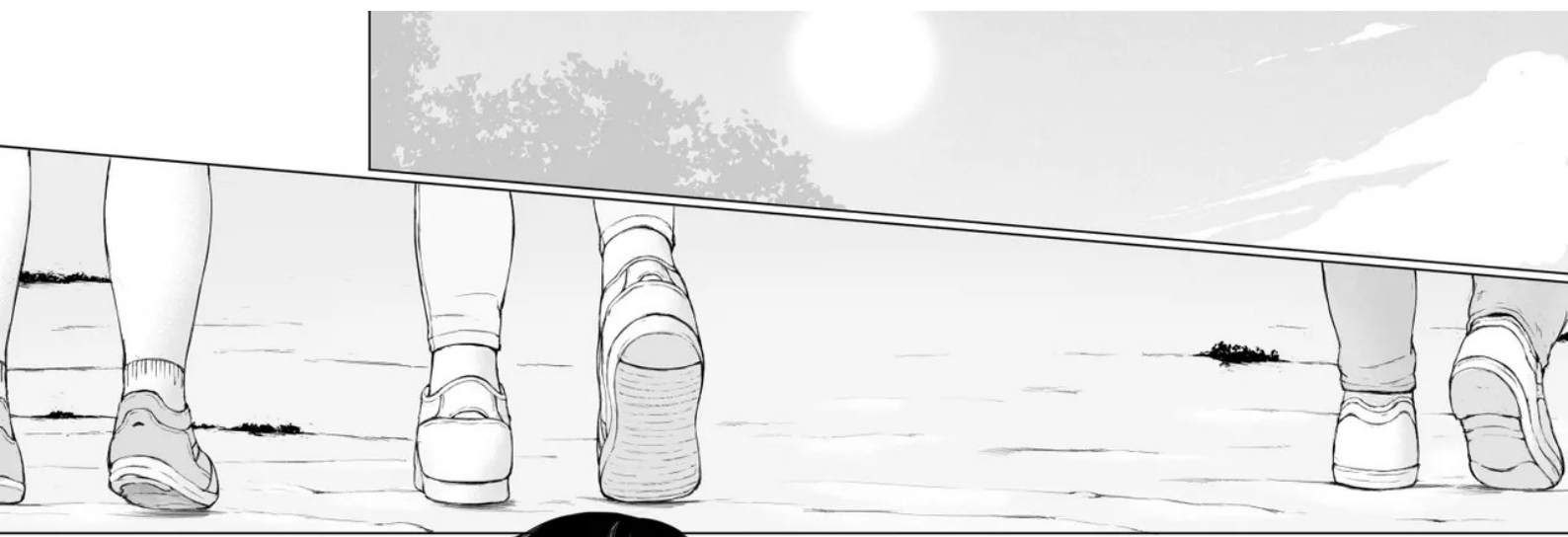
金田さん

だめですつてえ

本編 107 ページ!!

少年漫画 107 頁

少年
R18
漫画





みんなは
前にも
来たよ

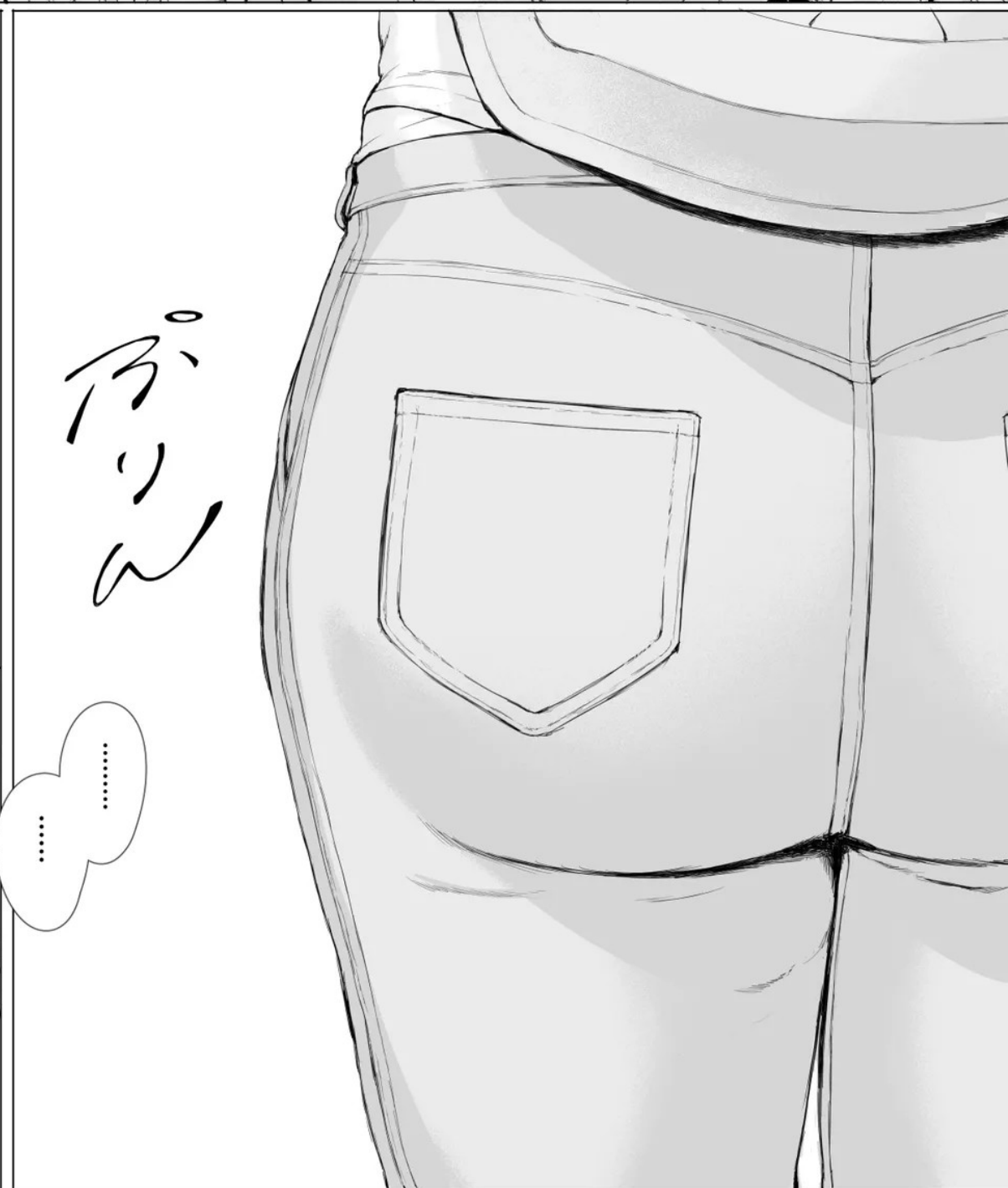
あー!!

練習しないで
マラソンも
完走したんだぞ



アッ
ッ
ッ

.....







ふうふう

ふうふう？



疲れた時は
おしゃべり

さすか
看護士
へ



しかし
雰囲気似合わず
いい身体してるなあ



いってみるか...

そろそろ...



はると君

こはるさん

いたいたっ



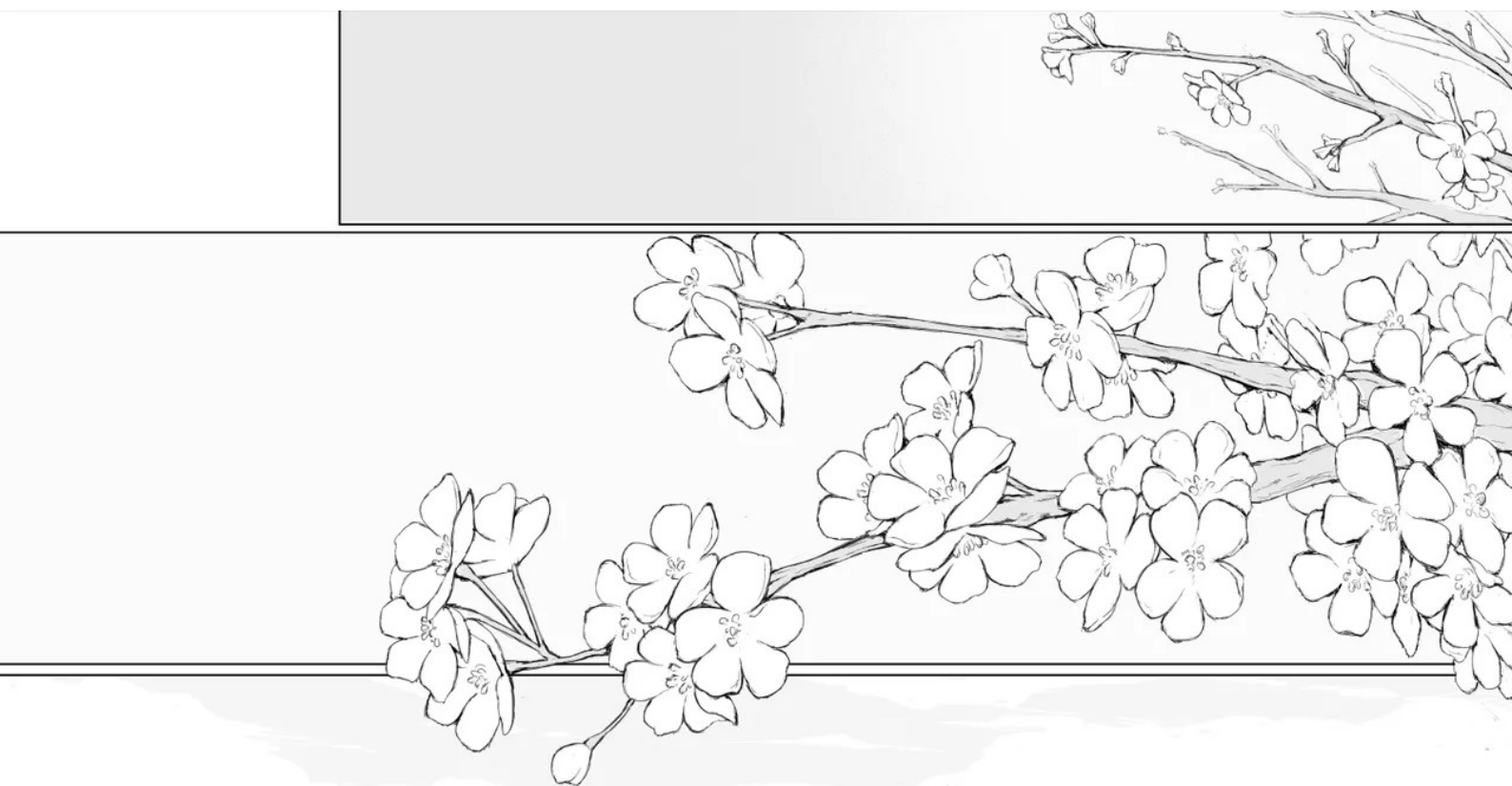
金田さん

よく話しかける
からなんとなく
わかった

子供の目から
しても
お母さんに好意
もってるんじや
ないかなって

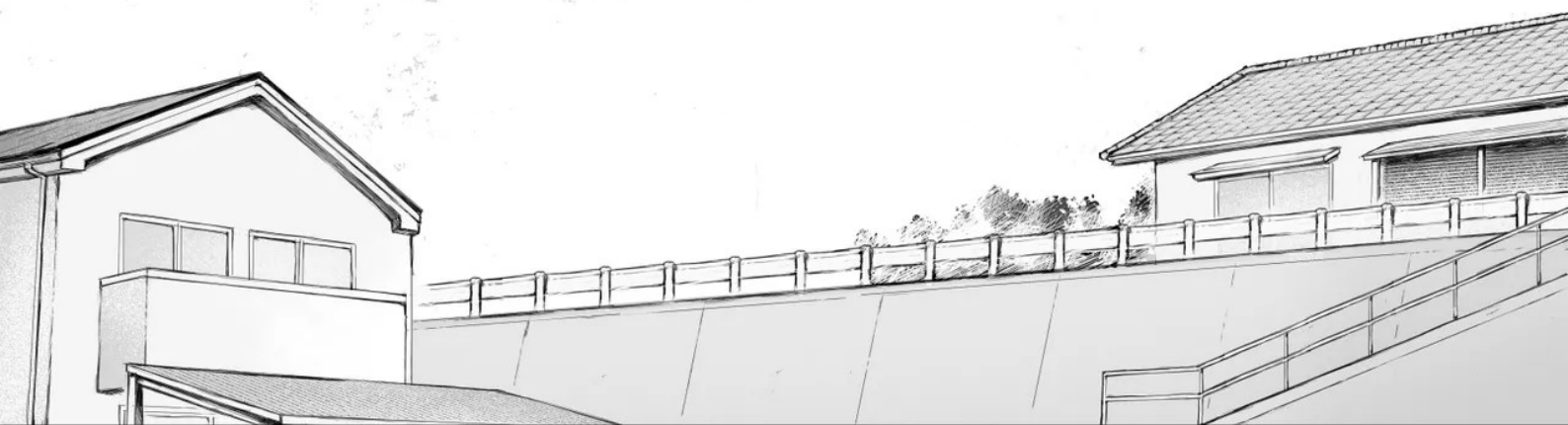
.....

それに：

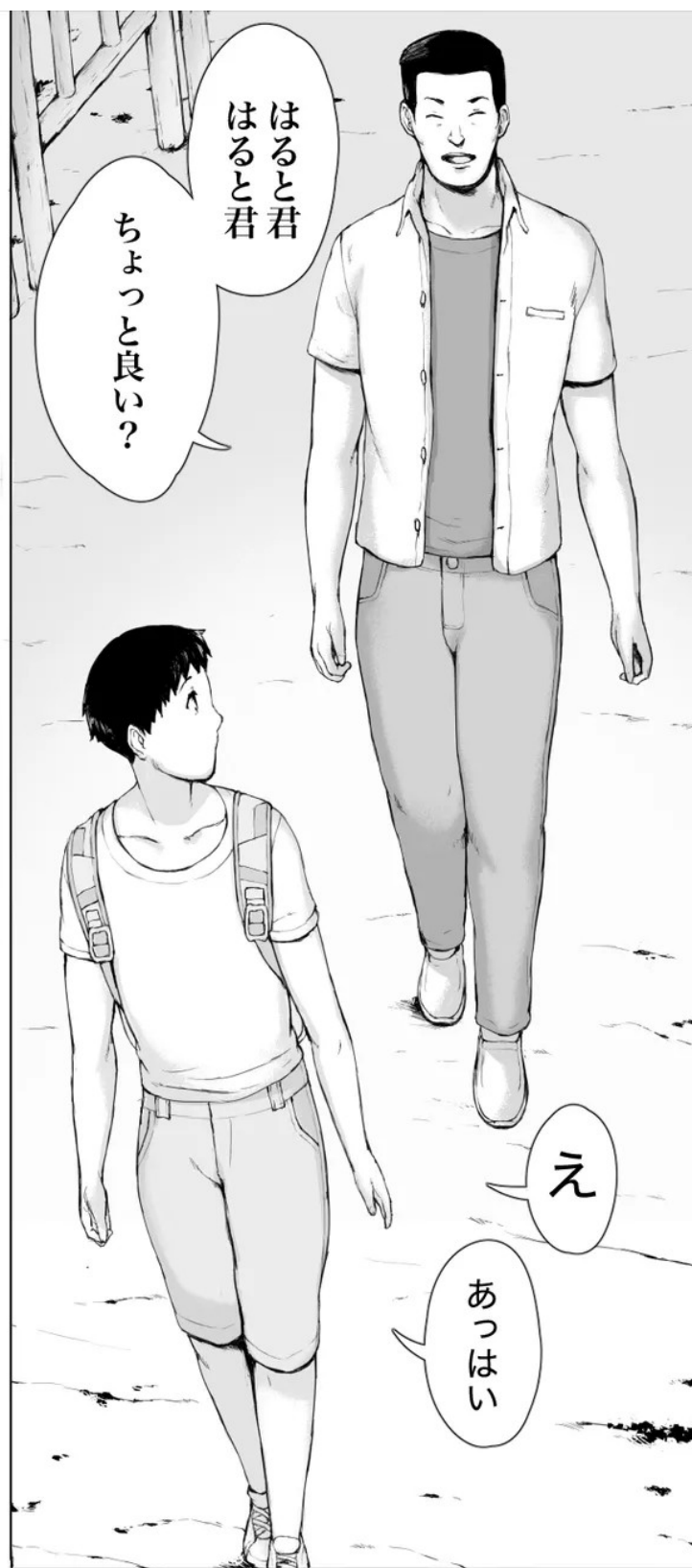


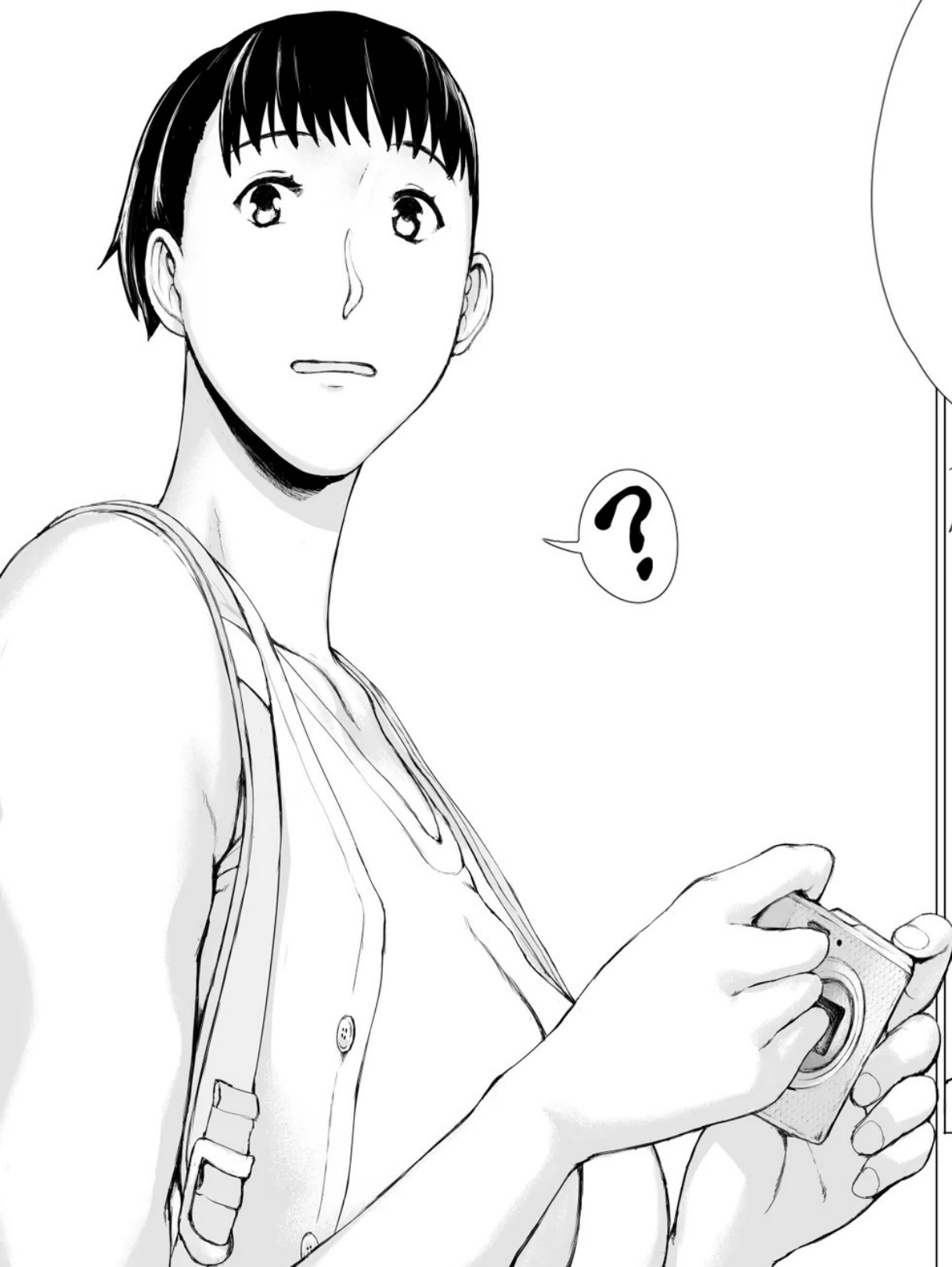
お母さんも
ちよつとだけ
満更でも
ないのかなって

そう思った









デートに誘っても
良いかい？

えっ







ほら

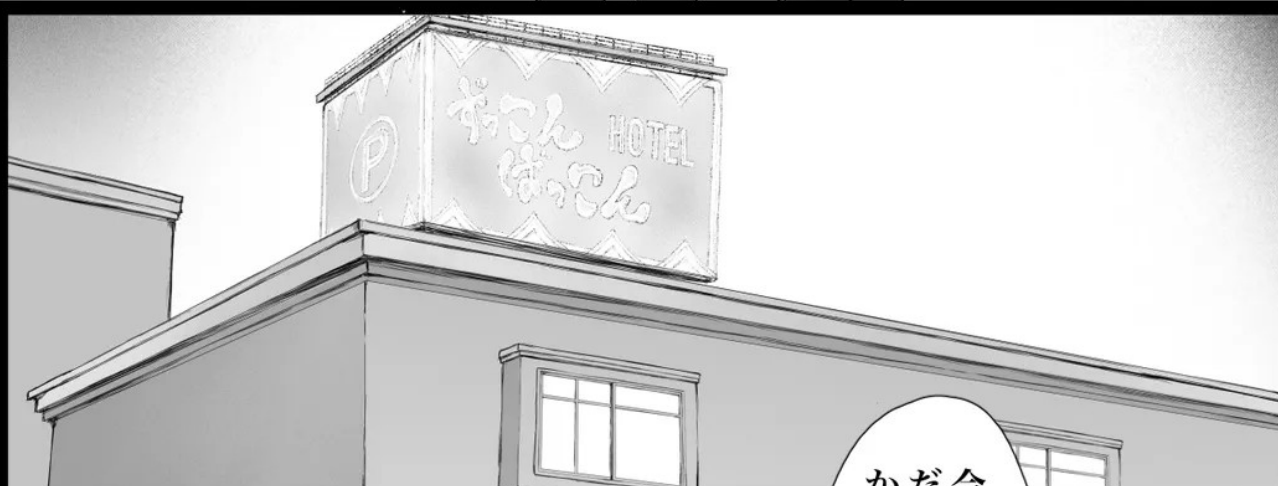
大丈夫ですよ

僕自信
ありますから

こっちの体力では
負けませんよ

.....

.....

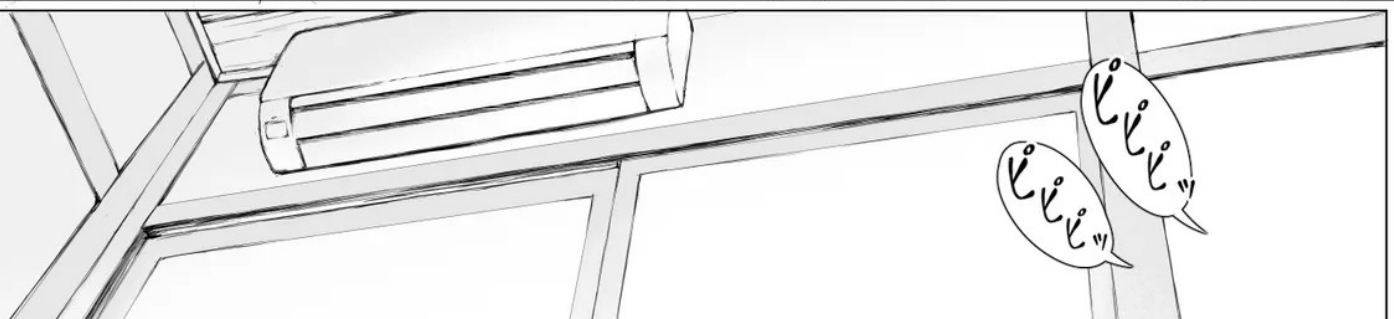
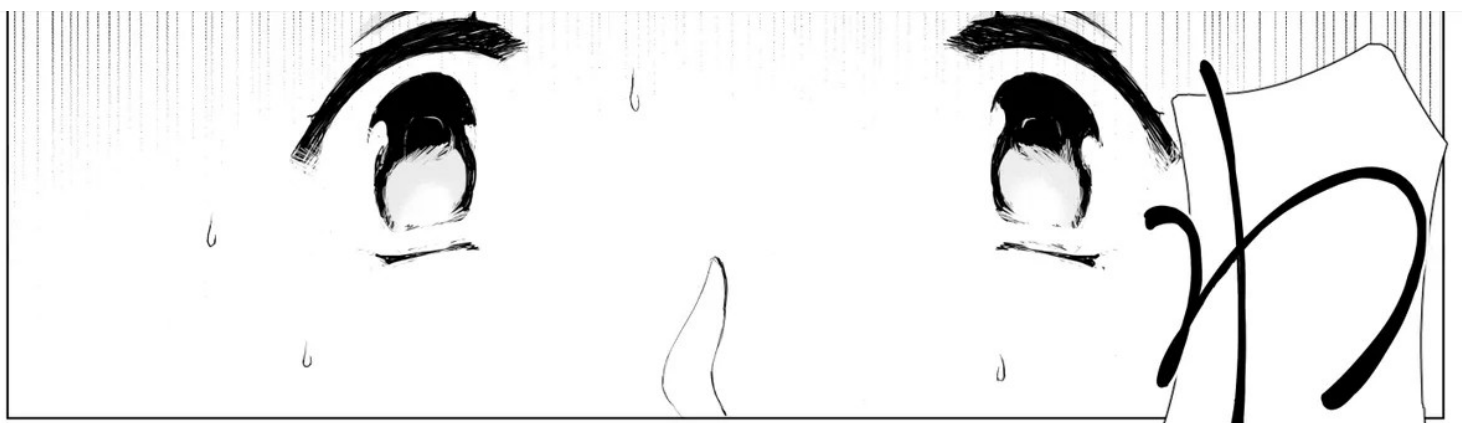


今日はいっぱい
だしてもらいます
からねっ



こまるさんの
すべなとらっ











変なこと言っちゃった

変な夢
見ちゃったから



あっぱっに
お母さんが良いなら
全然の



あの時
ああ答え
ちやったの

まず
かったかな・

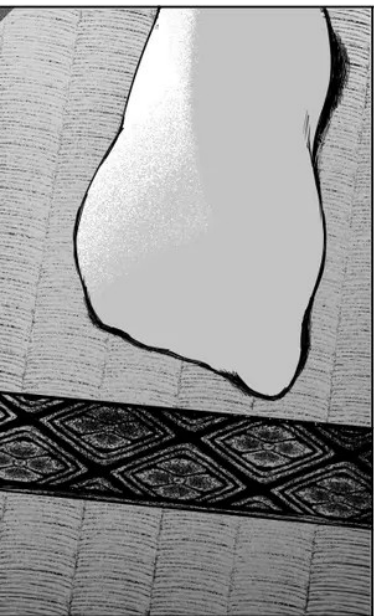
.....

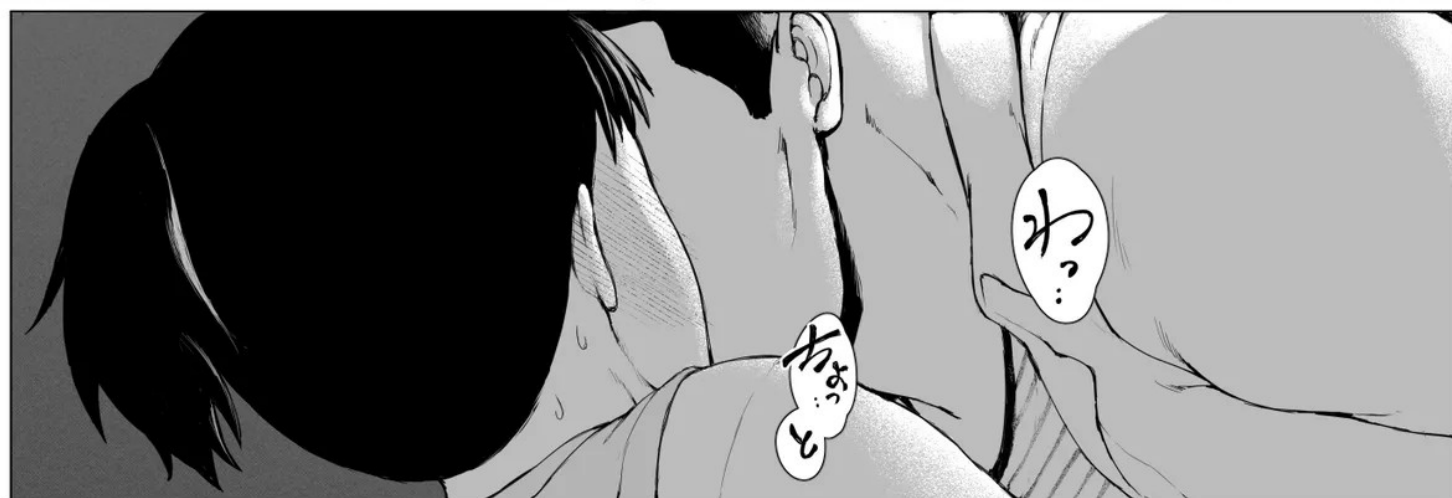
デートって言っても
別にそういうのじゃ
ないよね







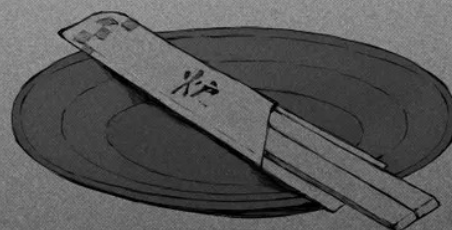




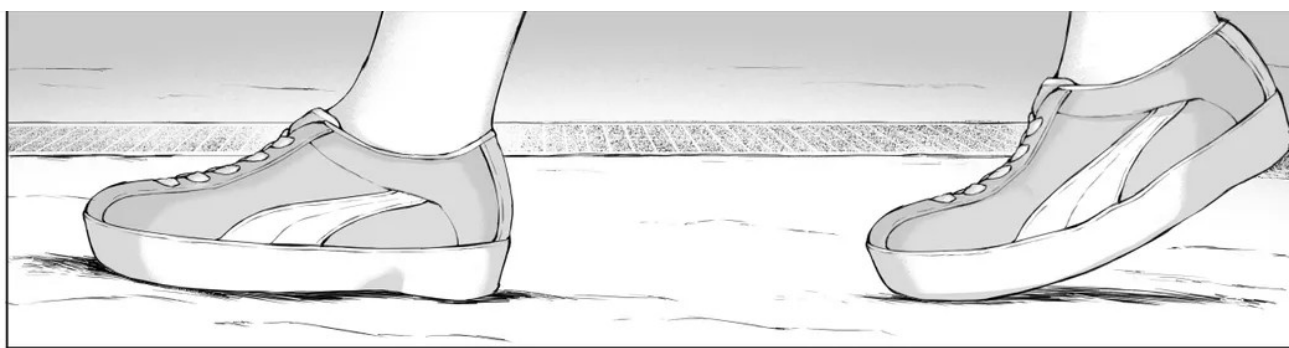
最近
特にへん：

金田さん

トサッ







カー

いつも通り
いつも通り
いつも通り

.....



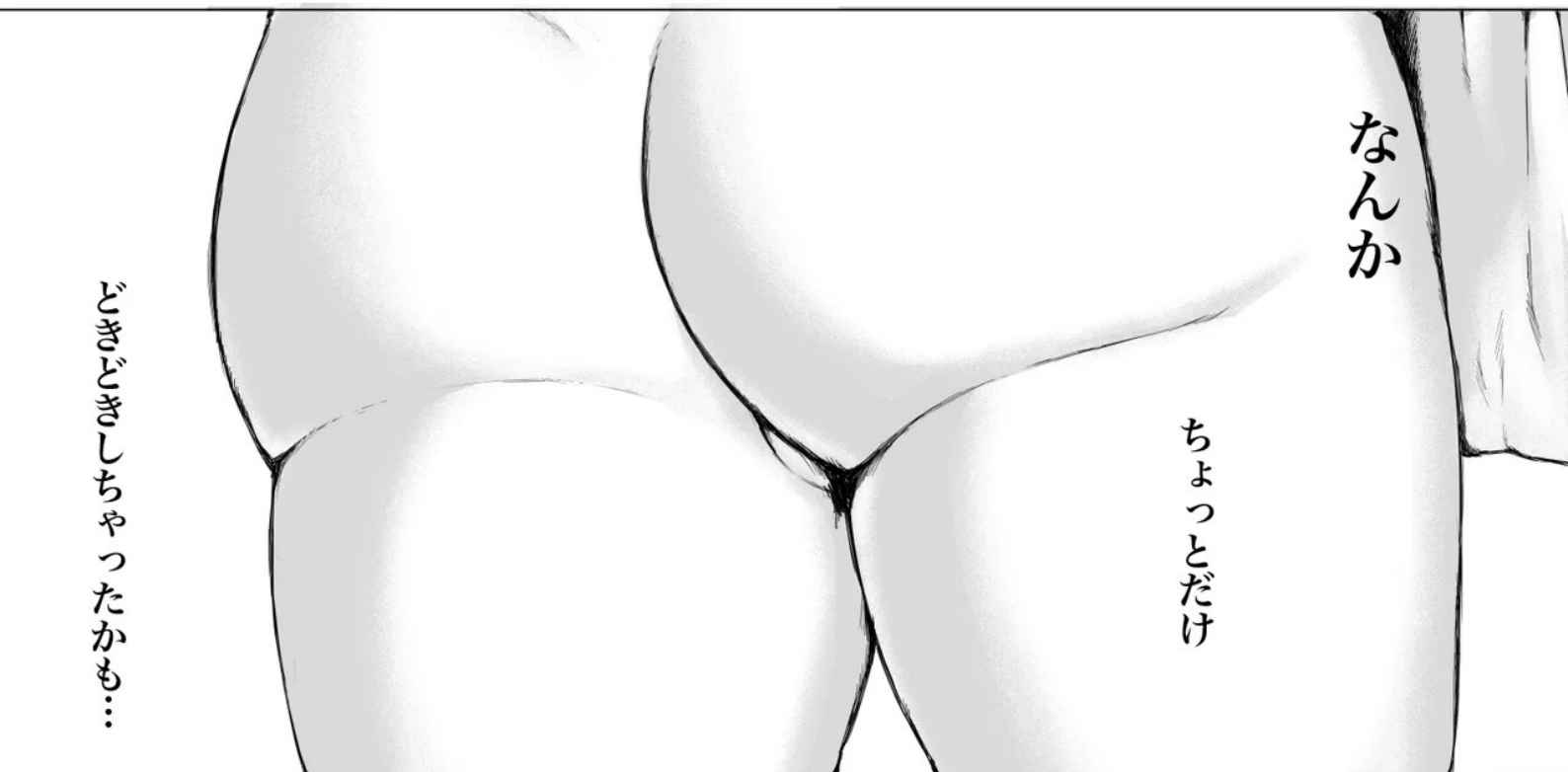


ふー

言うべきことは
ガツンと言った

ふー





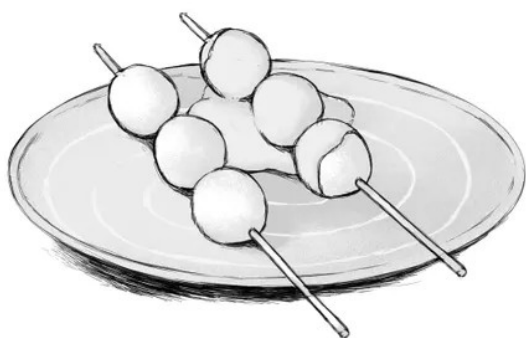


なかなか
押し返せなかった
くせに

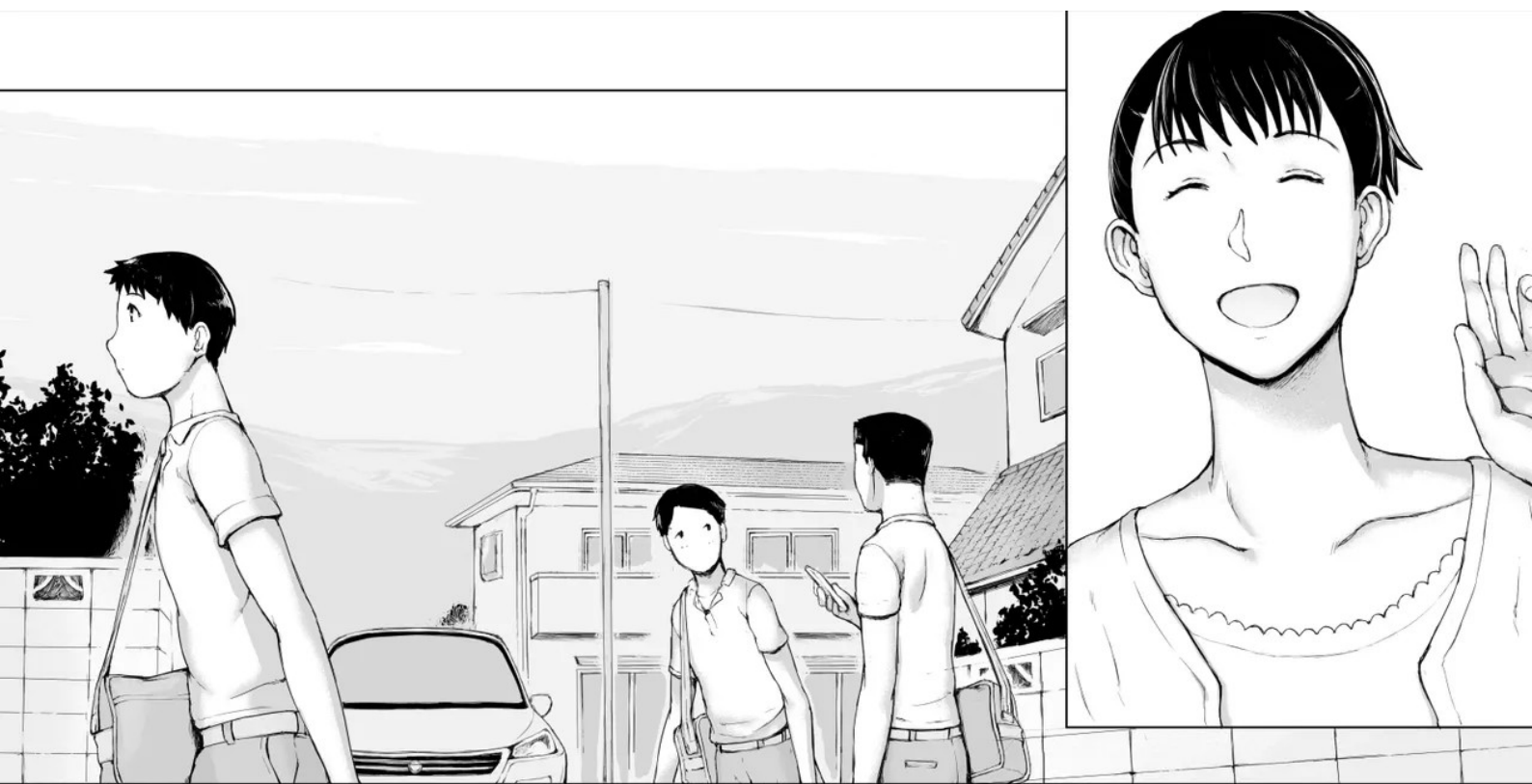
まったく
こはるさんは
恥ずかしがり屋
だなー

こりや
既成事実作って
なんとかするか

無かったことにしましょう
今日のことはもう忘れますので
金田さんもう忘れてください。
お気持ちは嬉しいのですが
今日お伝えした通りなので...







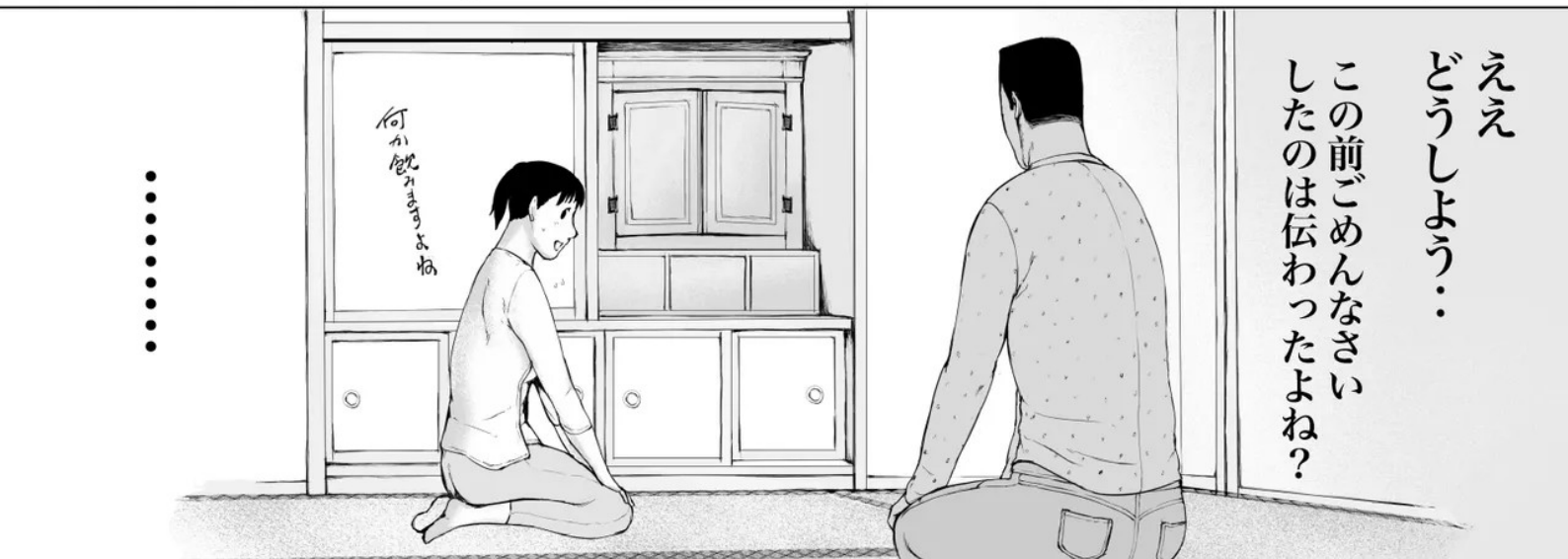




あっ…

中にどうぞ
人通り
多いですから

……



ええ
ええ
どうしよう…
この前ごめんなさい
したのは伝わったよね？

何れか…

……





こはるさんはおっくう
になつてゐるから…

：なんですか
それえ

なつて
ませんよ…



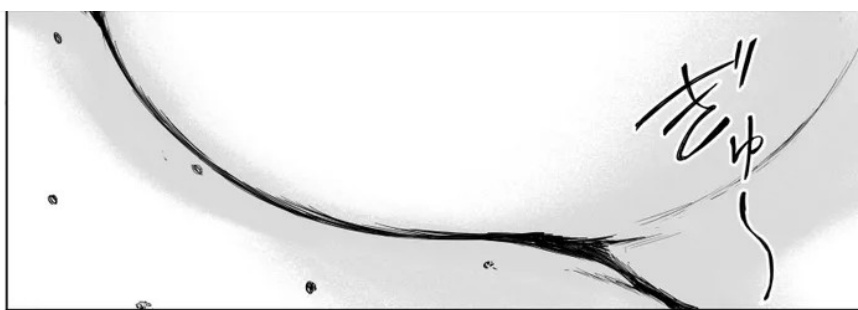
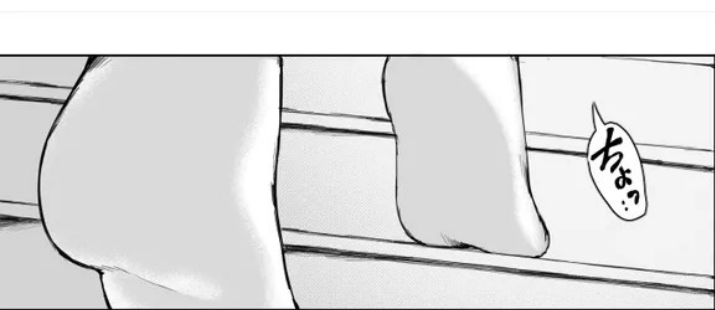
こはるさんっ

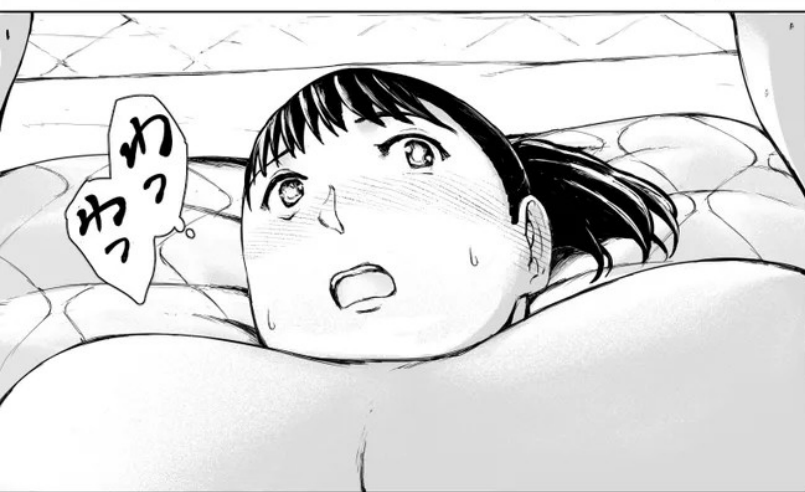
ゆゑ
ゆゑ

ねっ
こはるさん

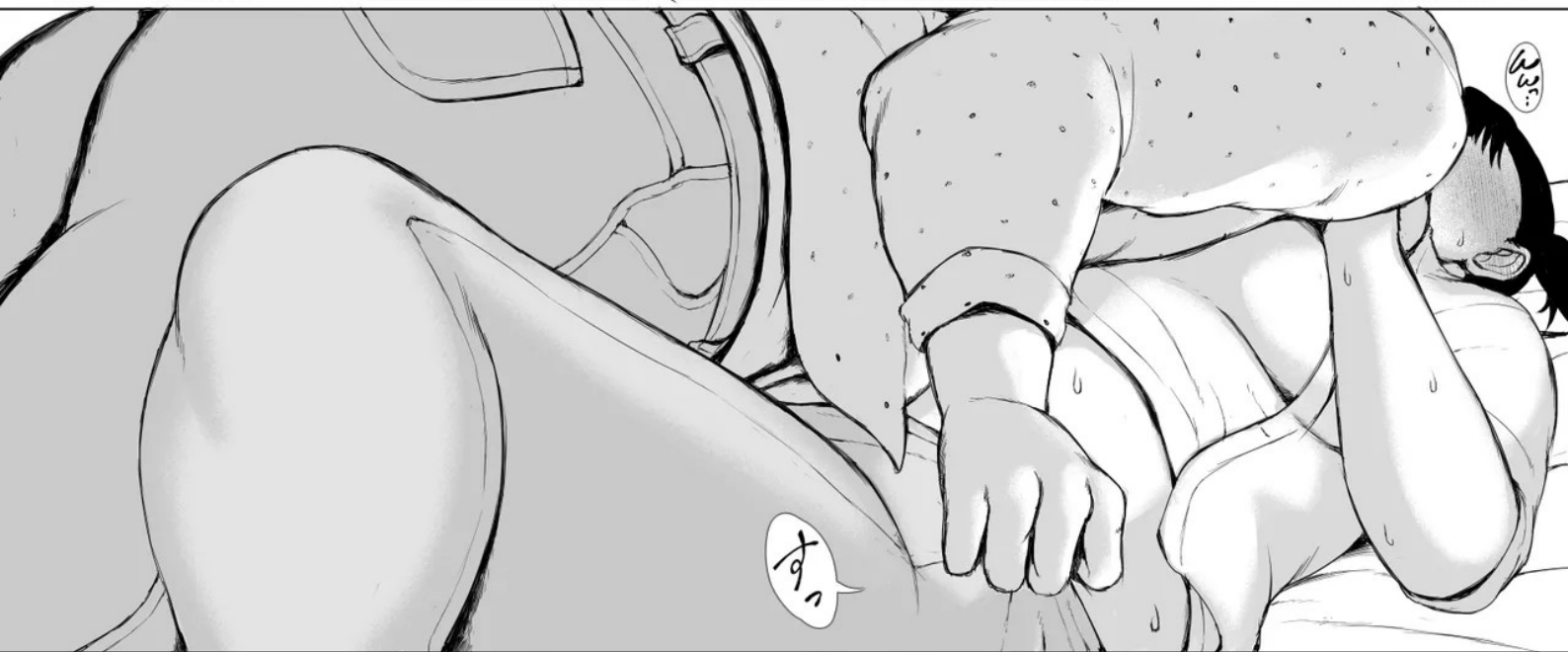
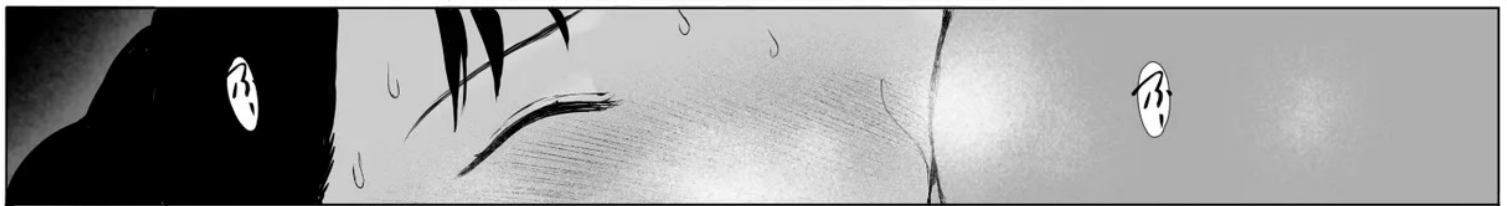
ゆゑ
ゆゑ













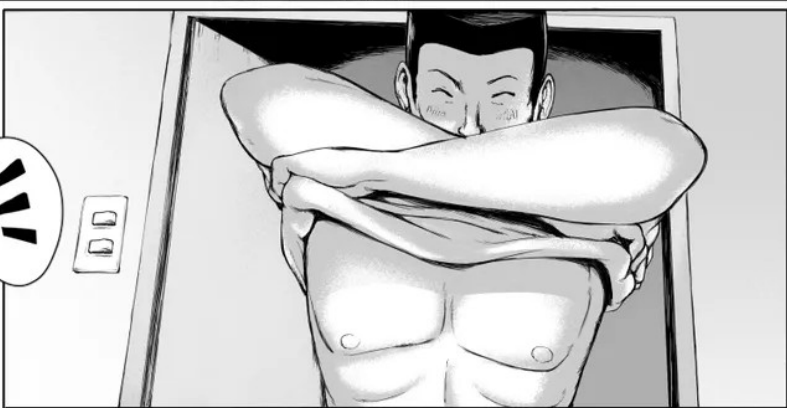
金田さんっ

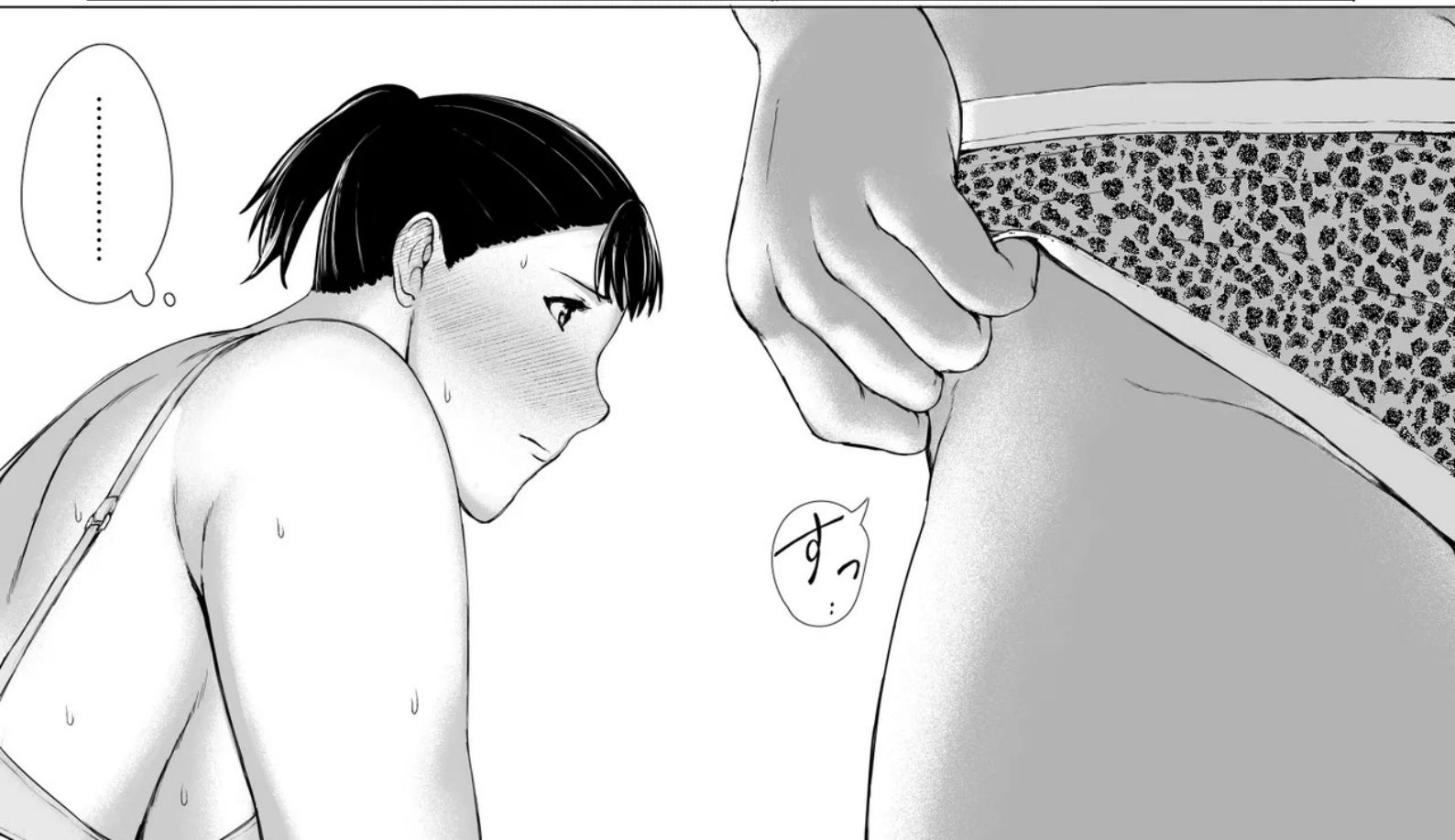
金田さんっ

わねた! ああ
ん

ためすい-く-く-く

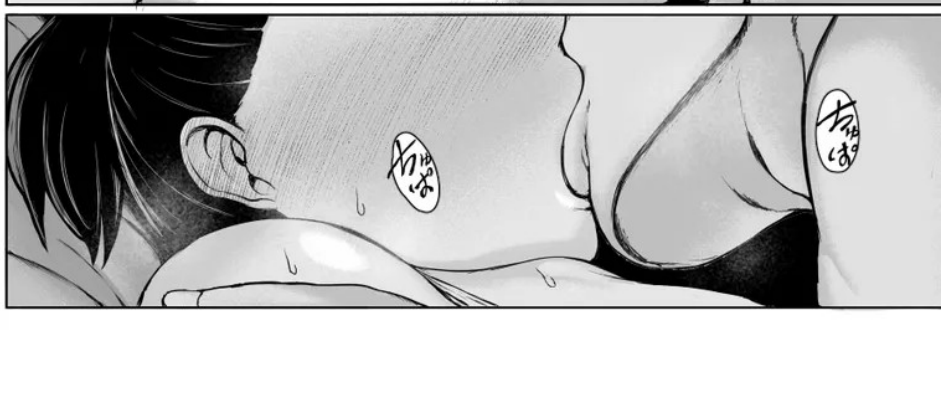
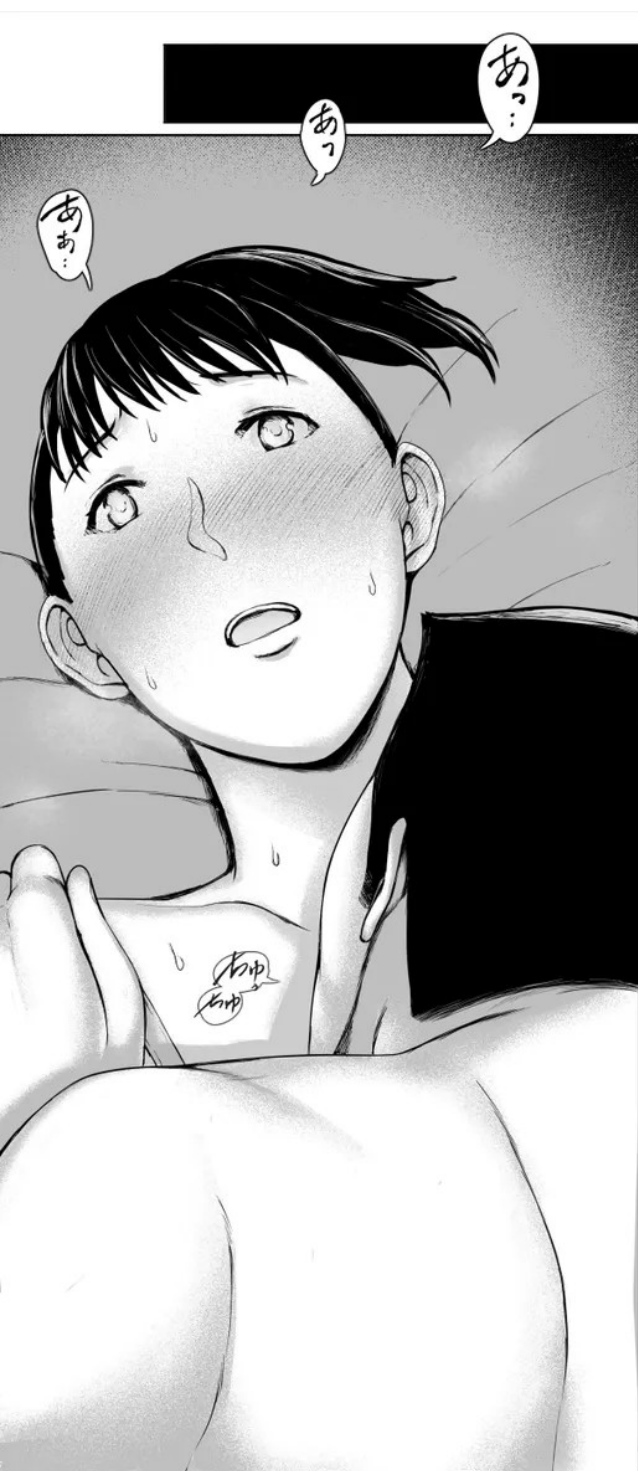














本当に誰か
呼んじゃいますよっ！

誰か…っ！



落ち着いて
ください

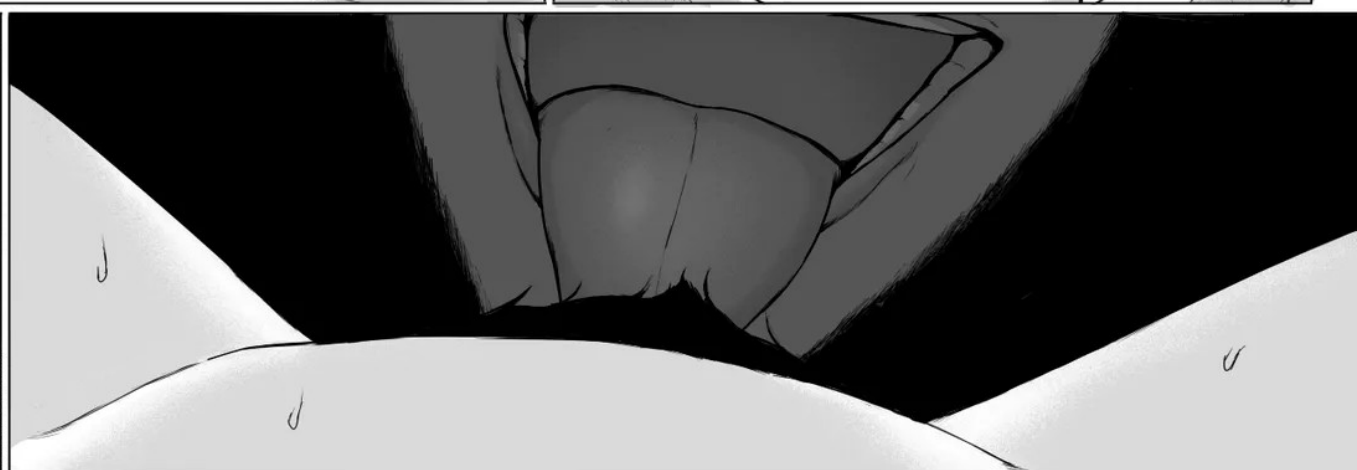
金田さんっ

!!
?



金田さんっ!!

.....





そんなこと
言われても・





あっ…
…ダメ

やっぱりダメ

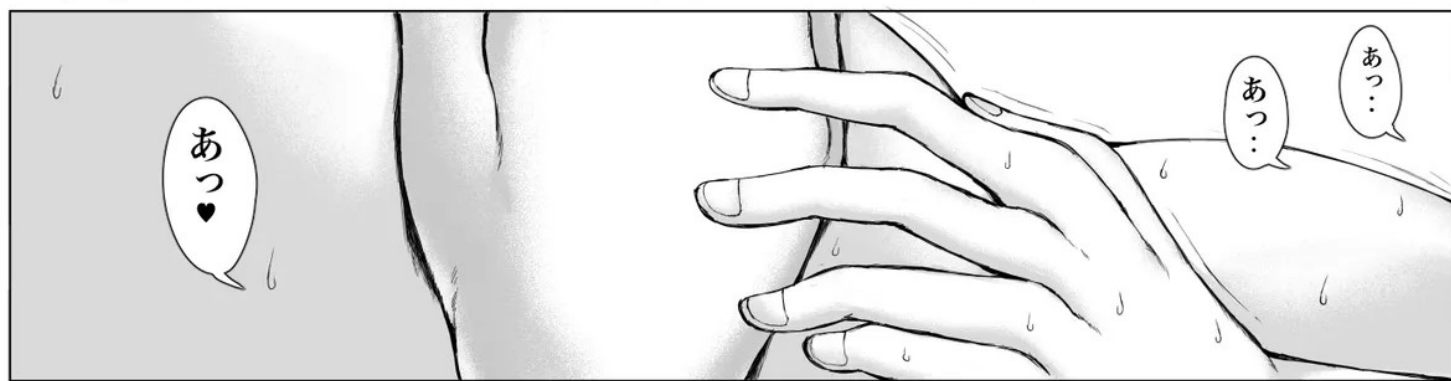
金田さん：

やめましょ



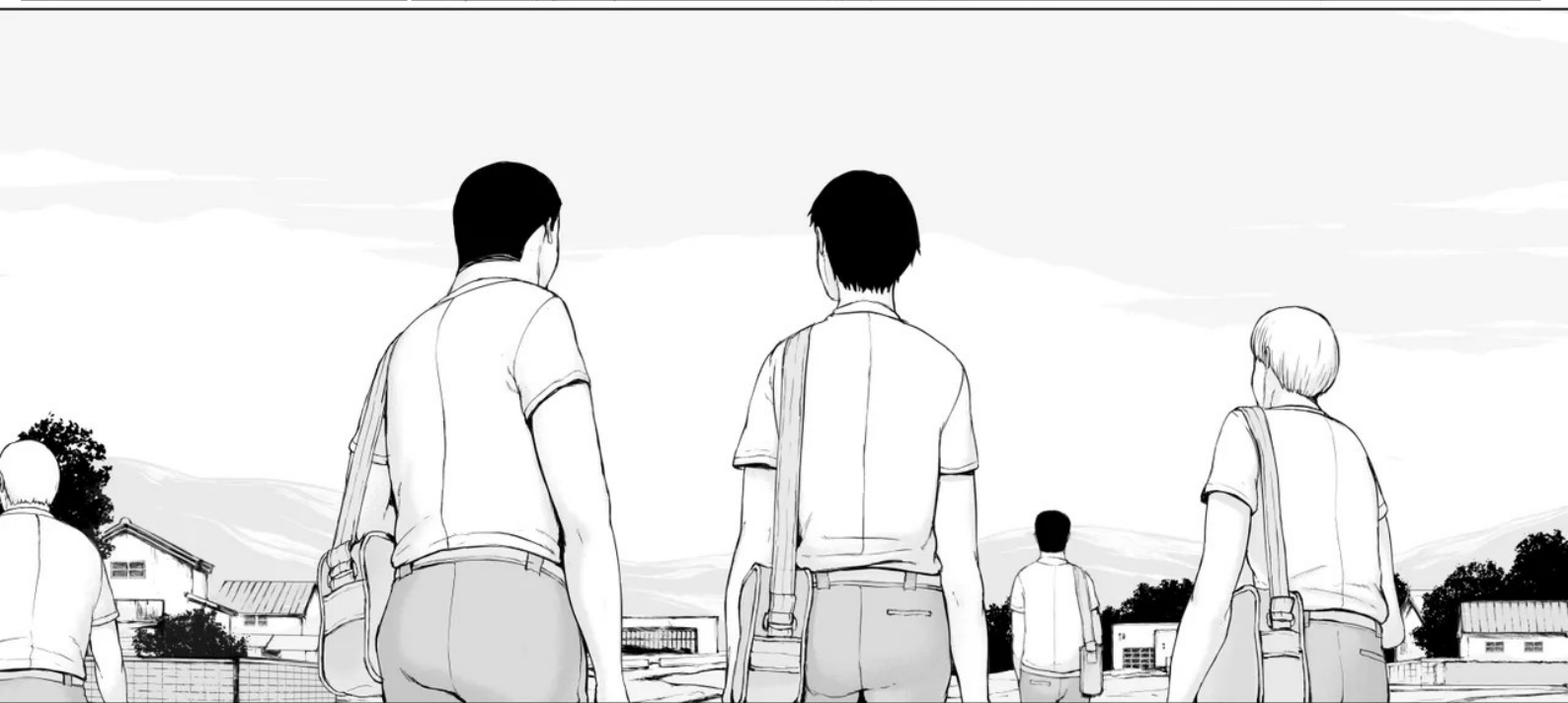
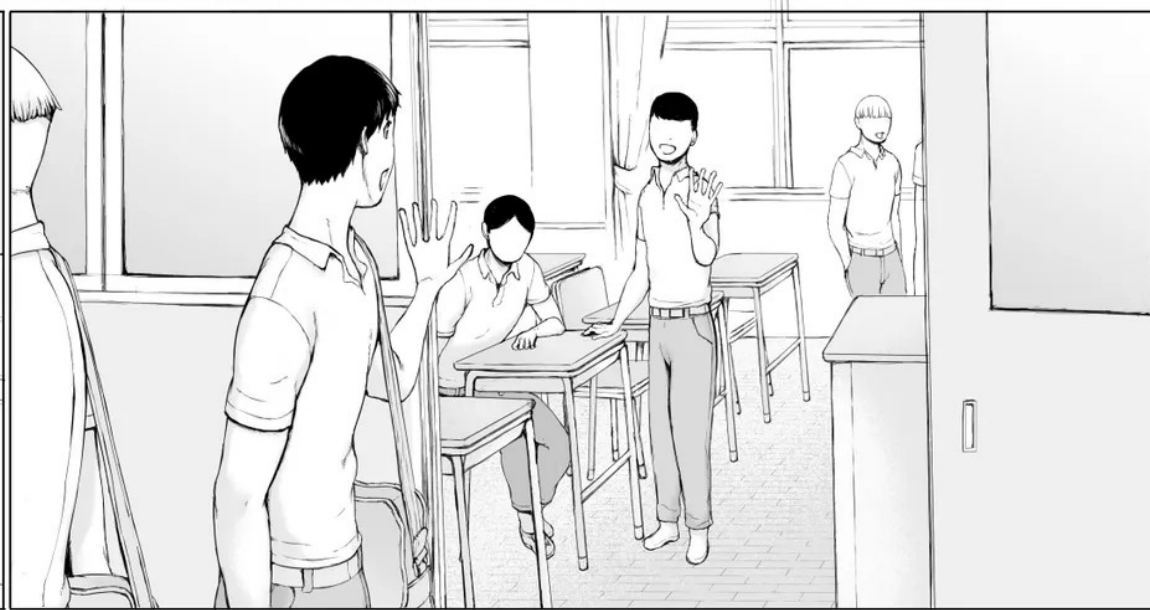
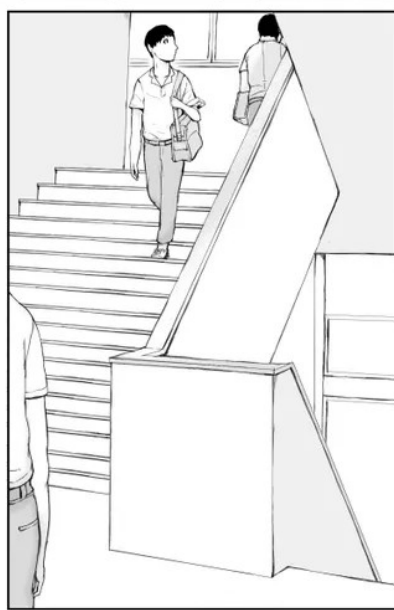
もう遅いよ
こはるさん

こはるさんの
下のお口は
こんなとこに
あるのに



トサッ





金田さん

よく話しかける
からなんとなく
わかった

子供の目から
しても
お母さんに好意
もってるんじや
ないかなって

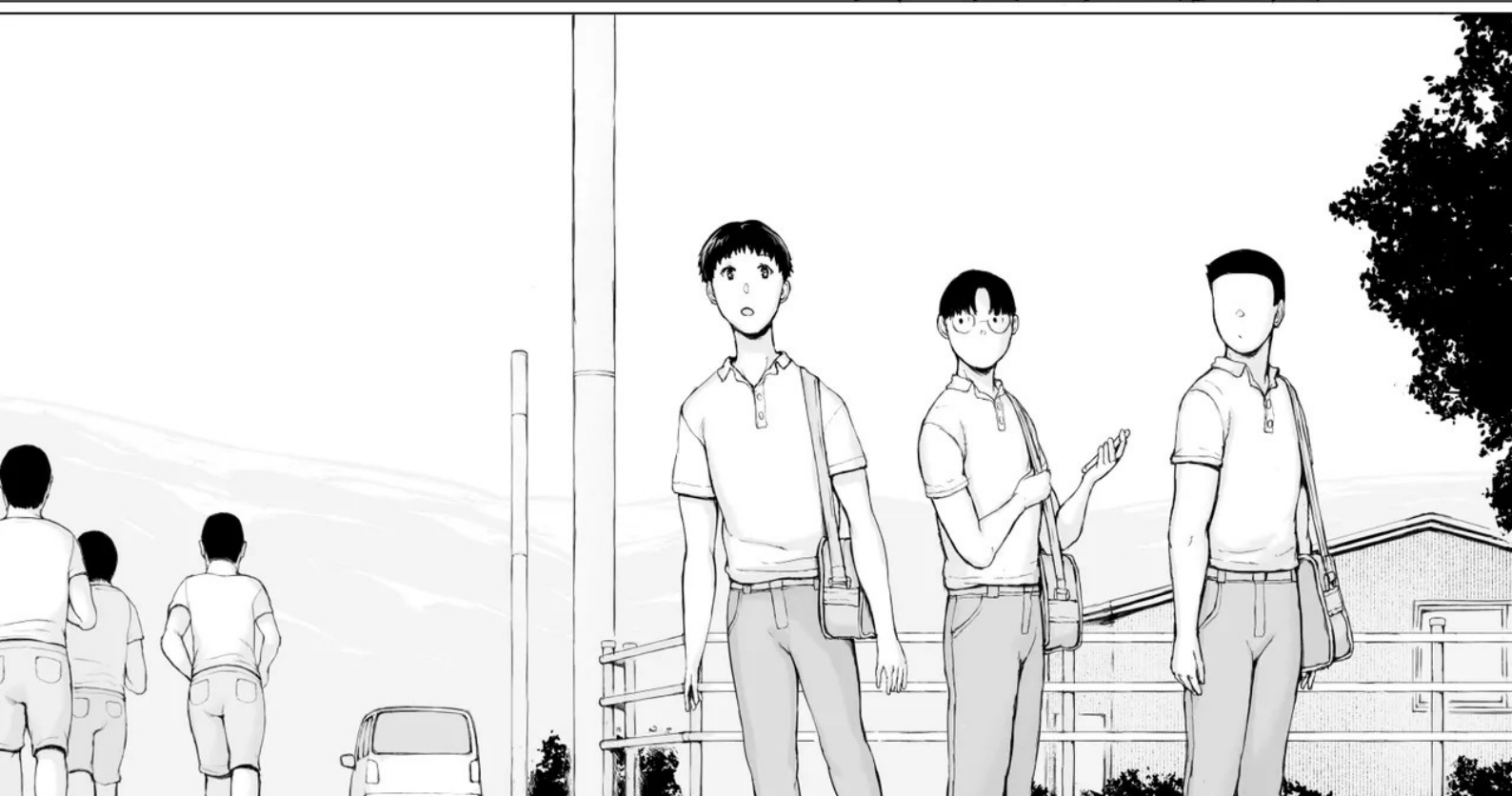
.....

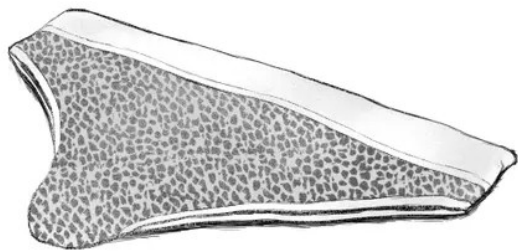
それに：

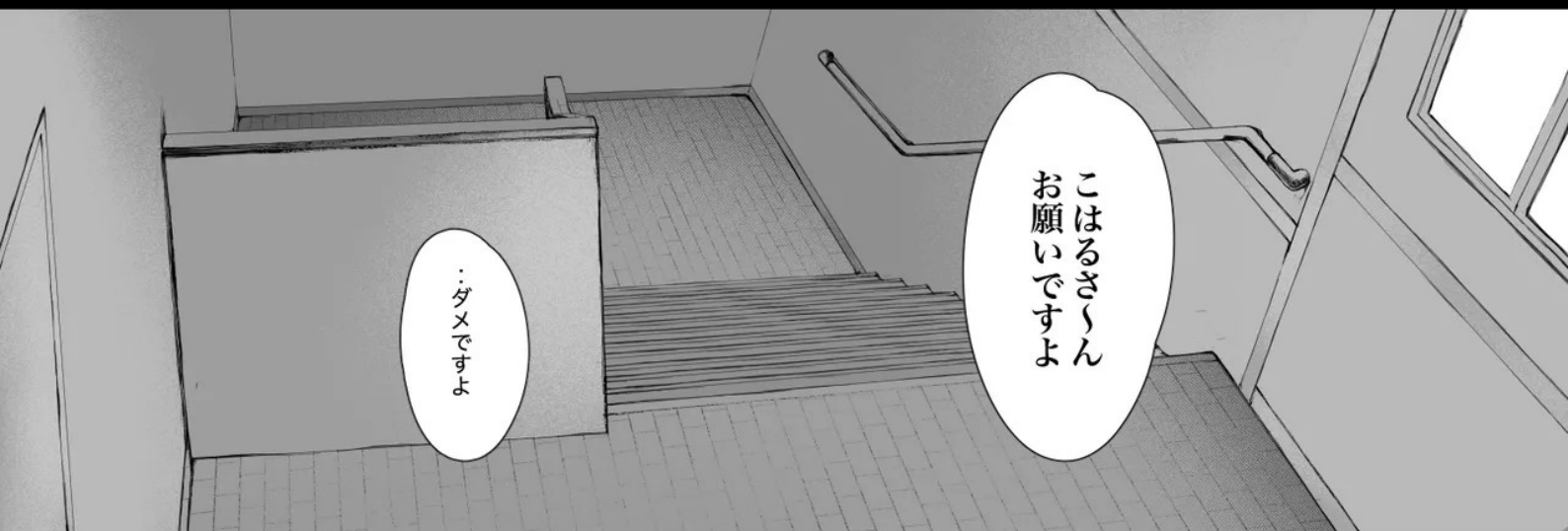
お母さんも…？

ア"ルルルルル

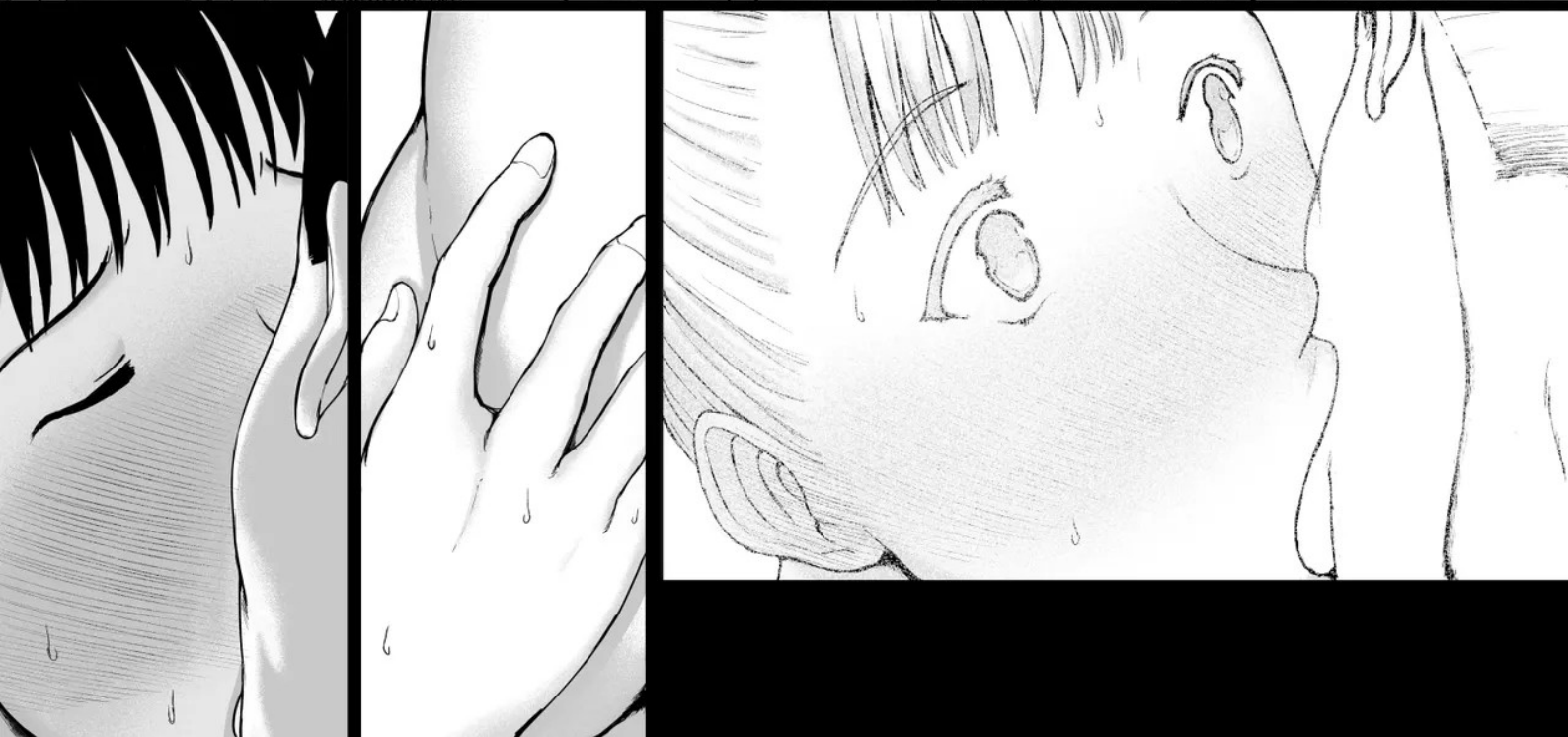


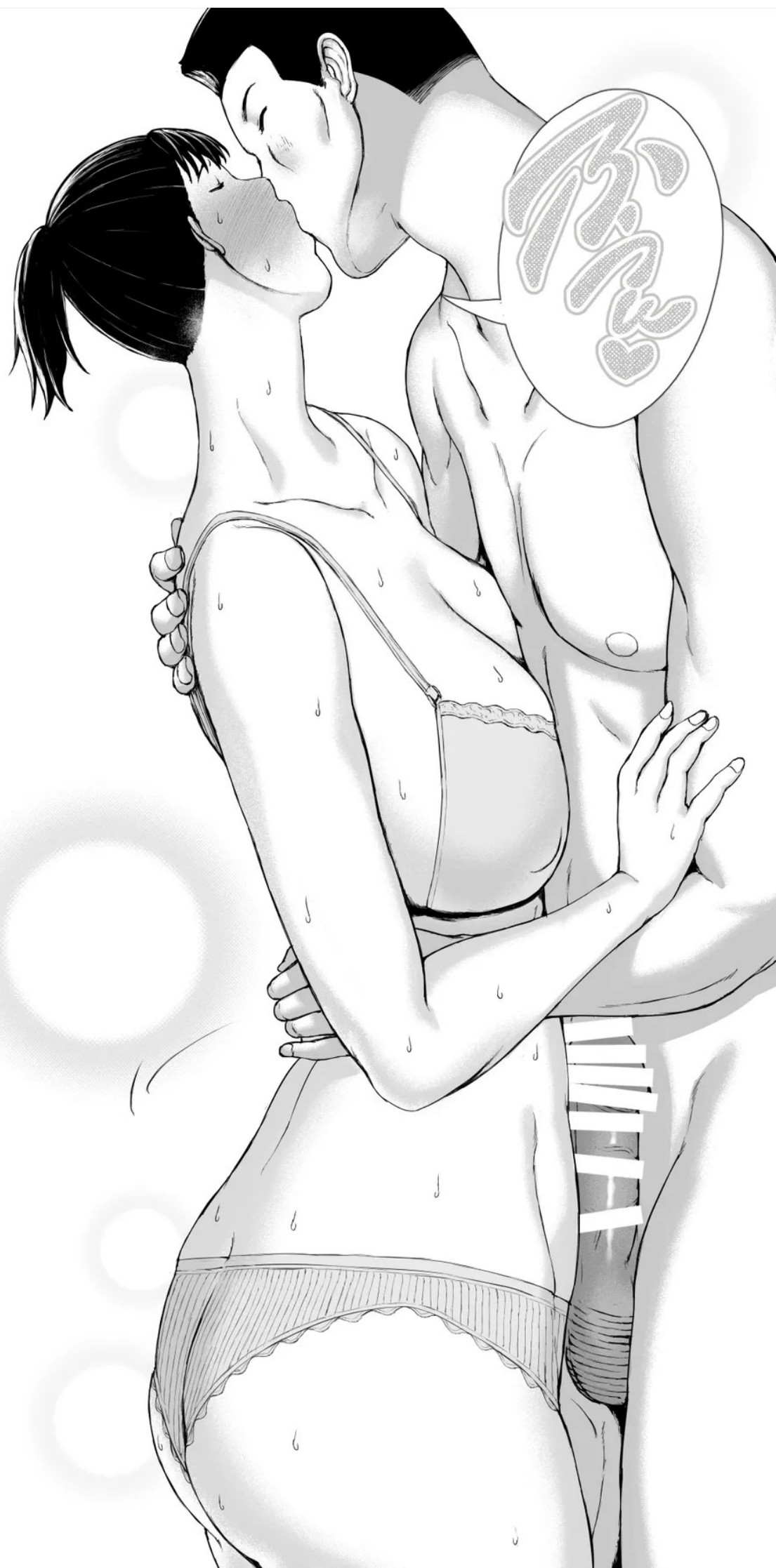


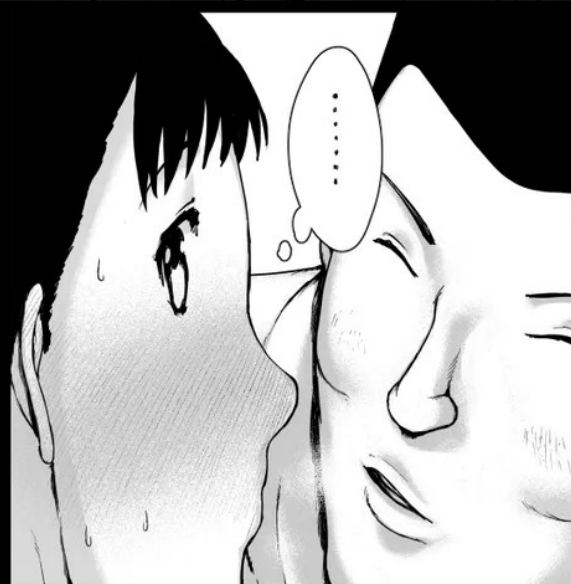














ね

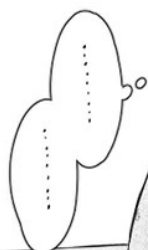
そわそわ
しちゃうなら
場所変えましょう



ここまで
きたんだから

今日だけでも

ねっ



はっ
ふっ
ふっ

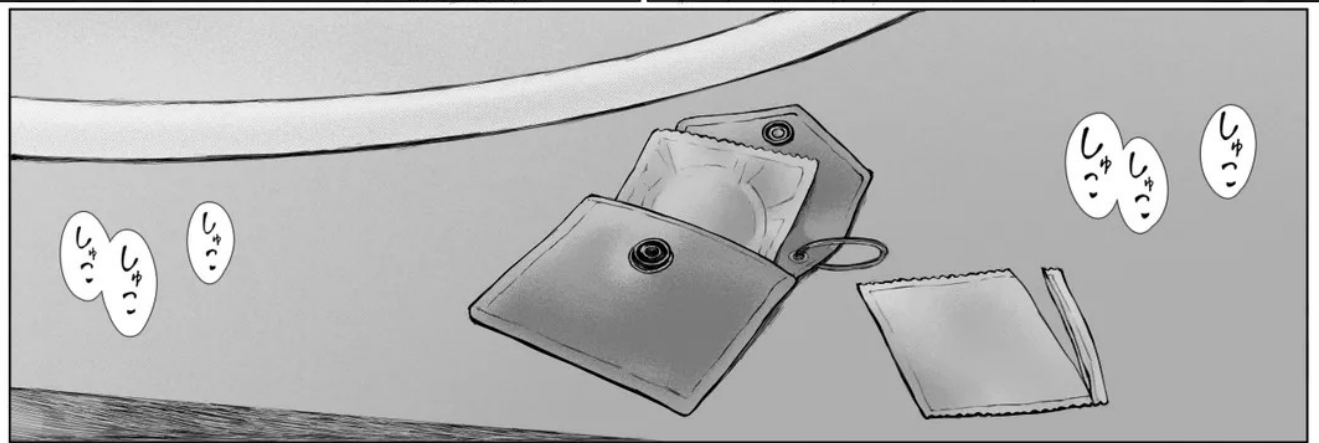
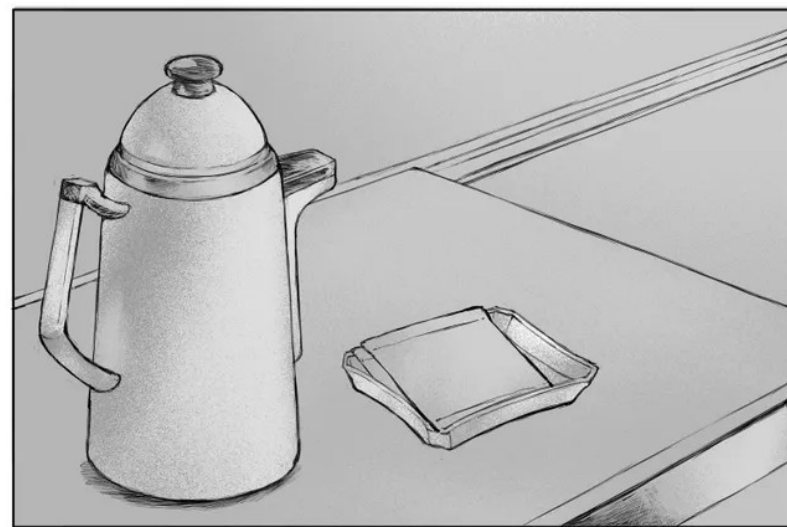
?

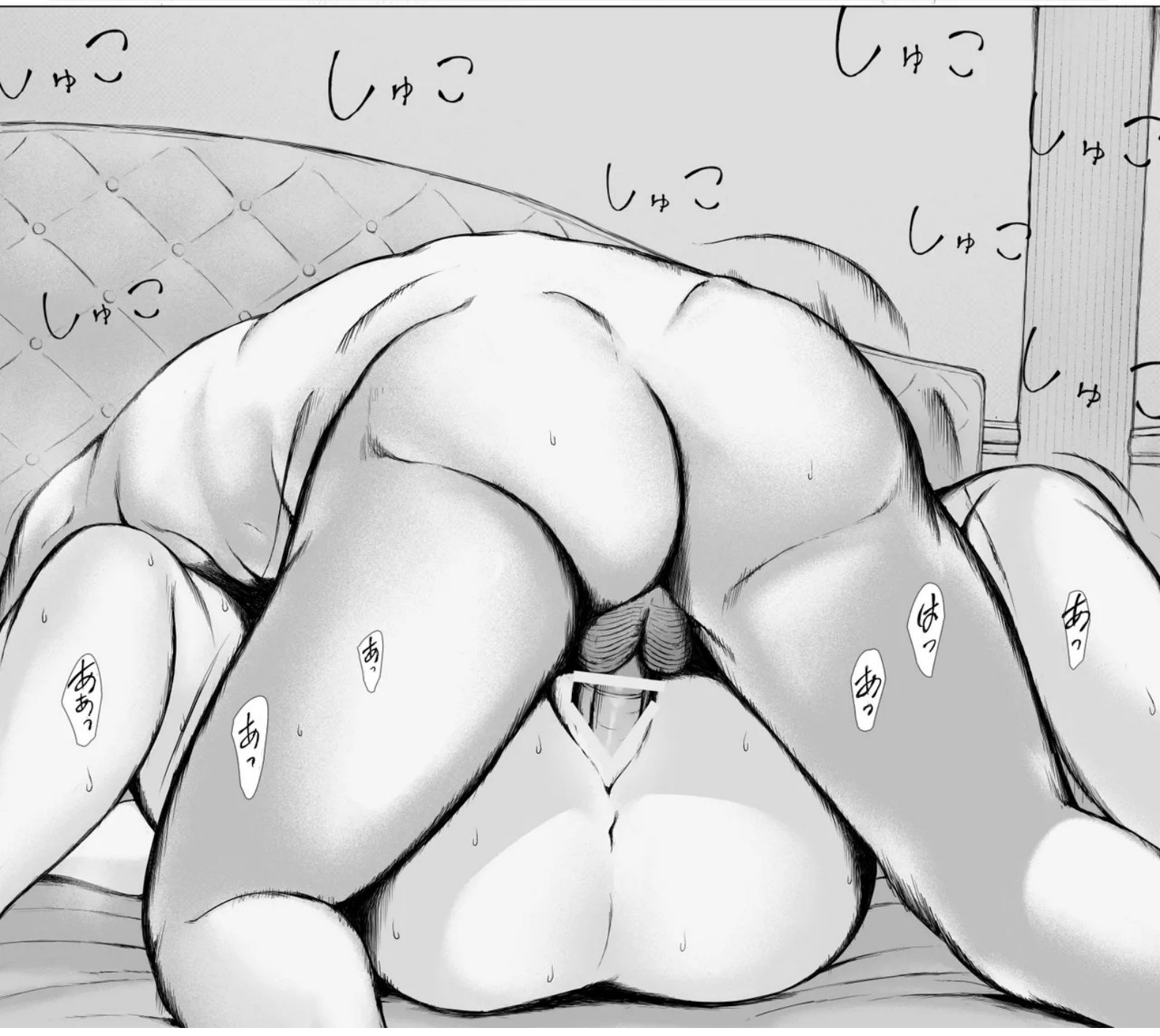














どうしたんですか

気持ちよく
ないですか

腰動かしても
いいんですよ

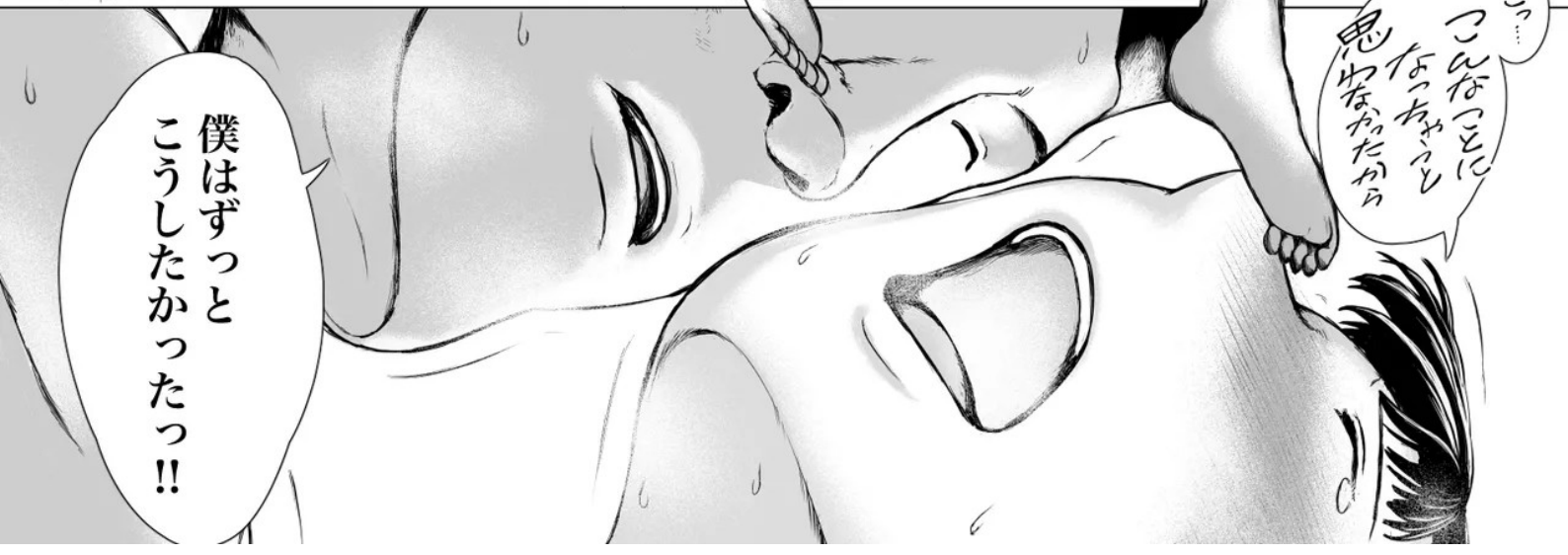
ああ

はっ
ああ

べ...
んもあ

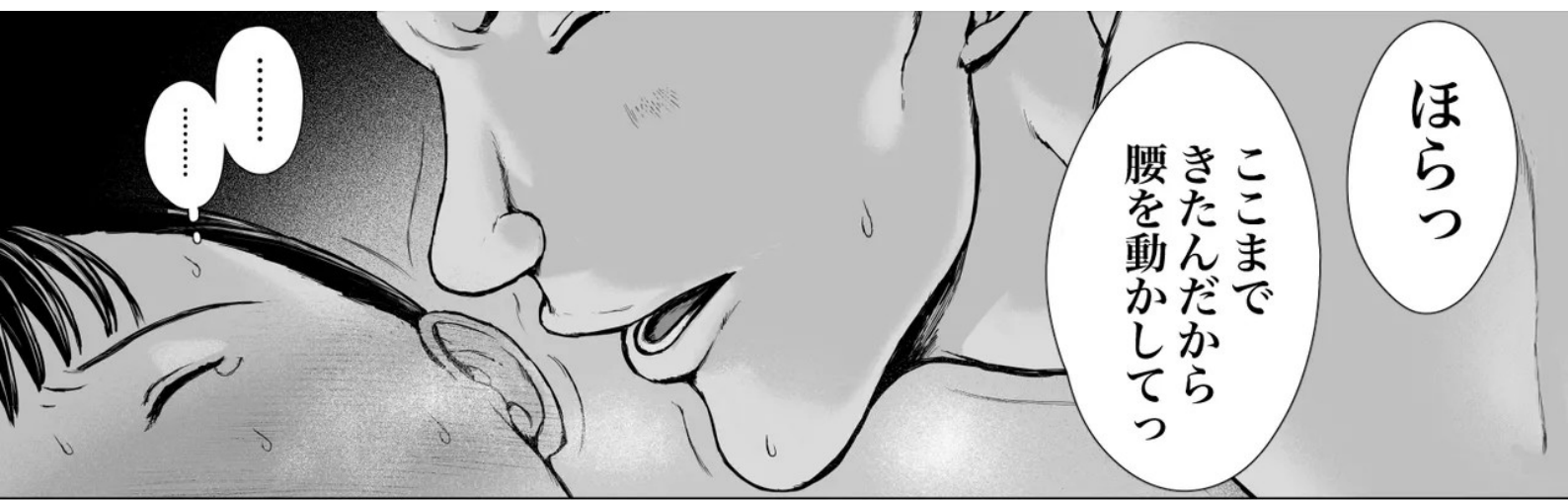
.....

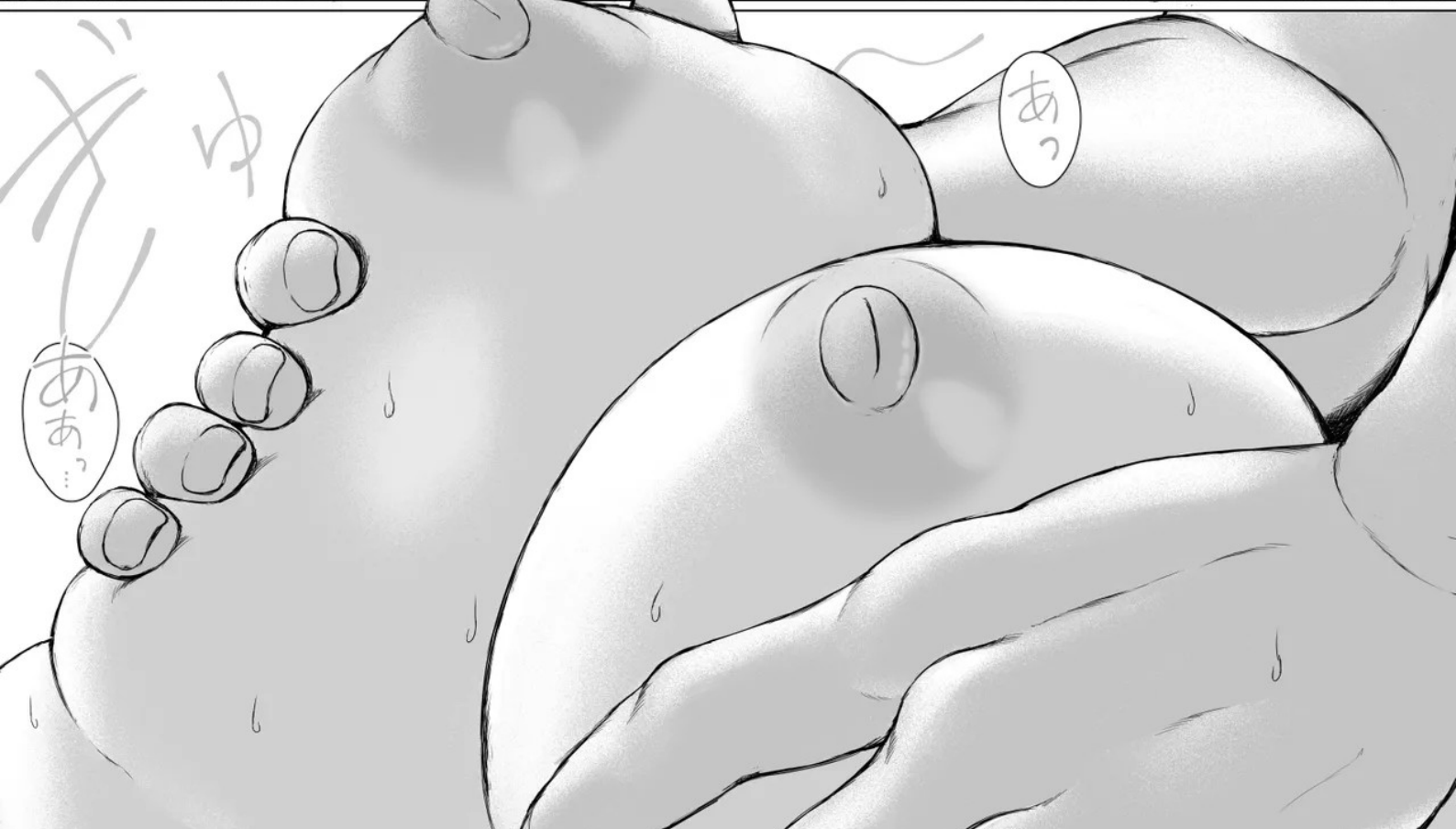
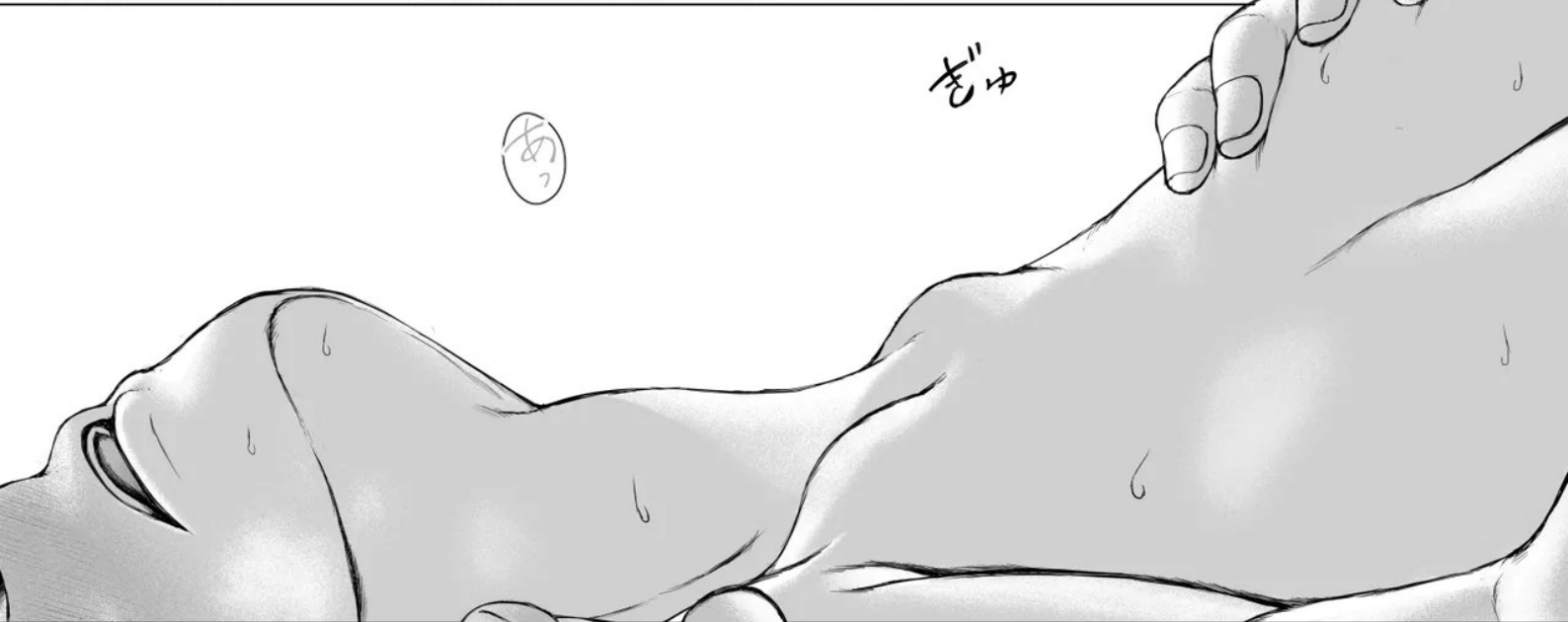
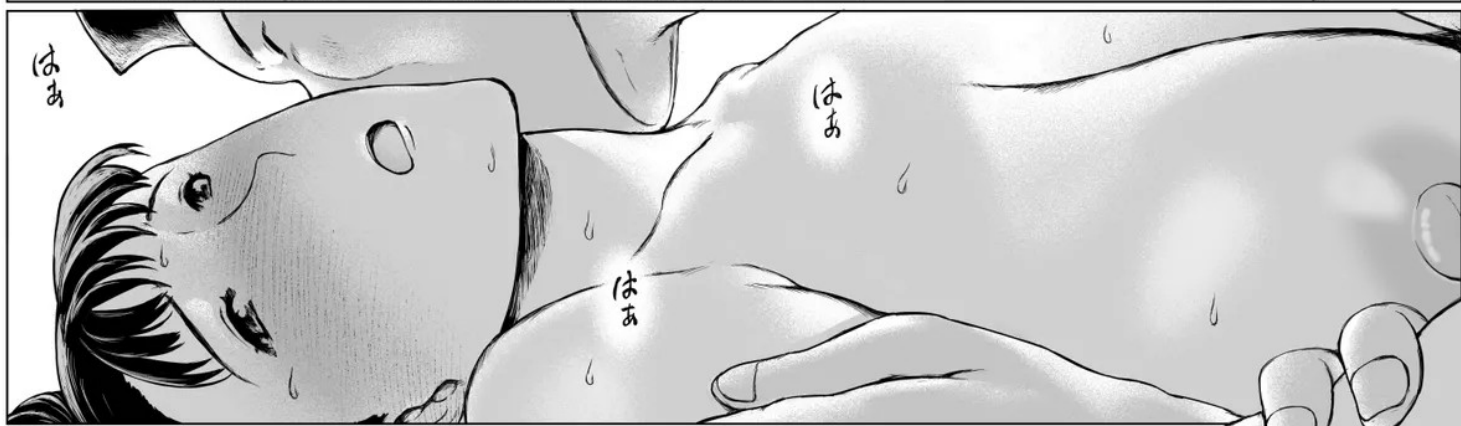
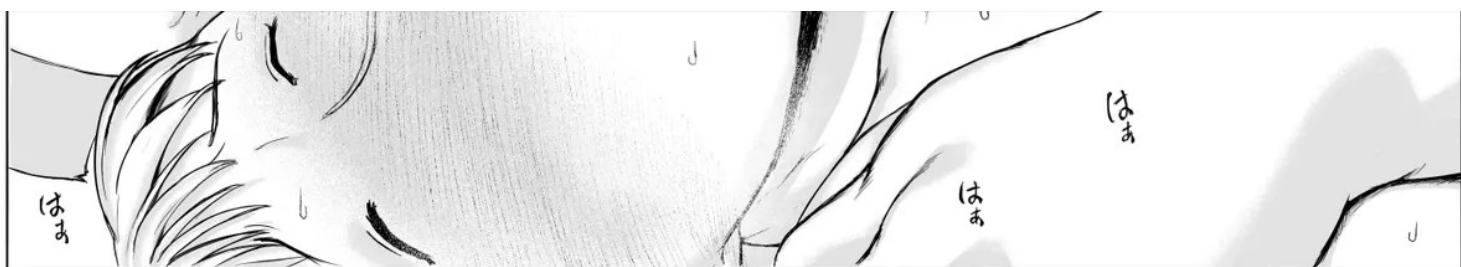
しゅ
しゅ
しゅ
しゅ
しゅ
しゅ
しゅ
しゅ



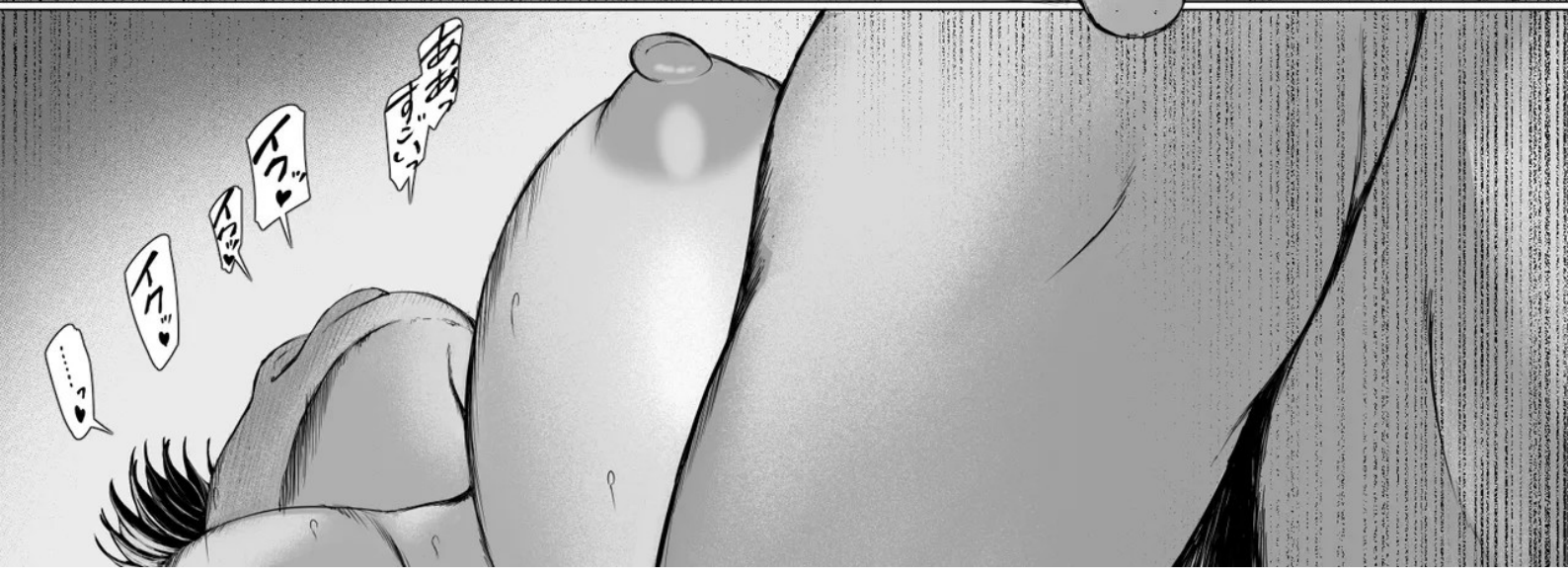
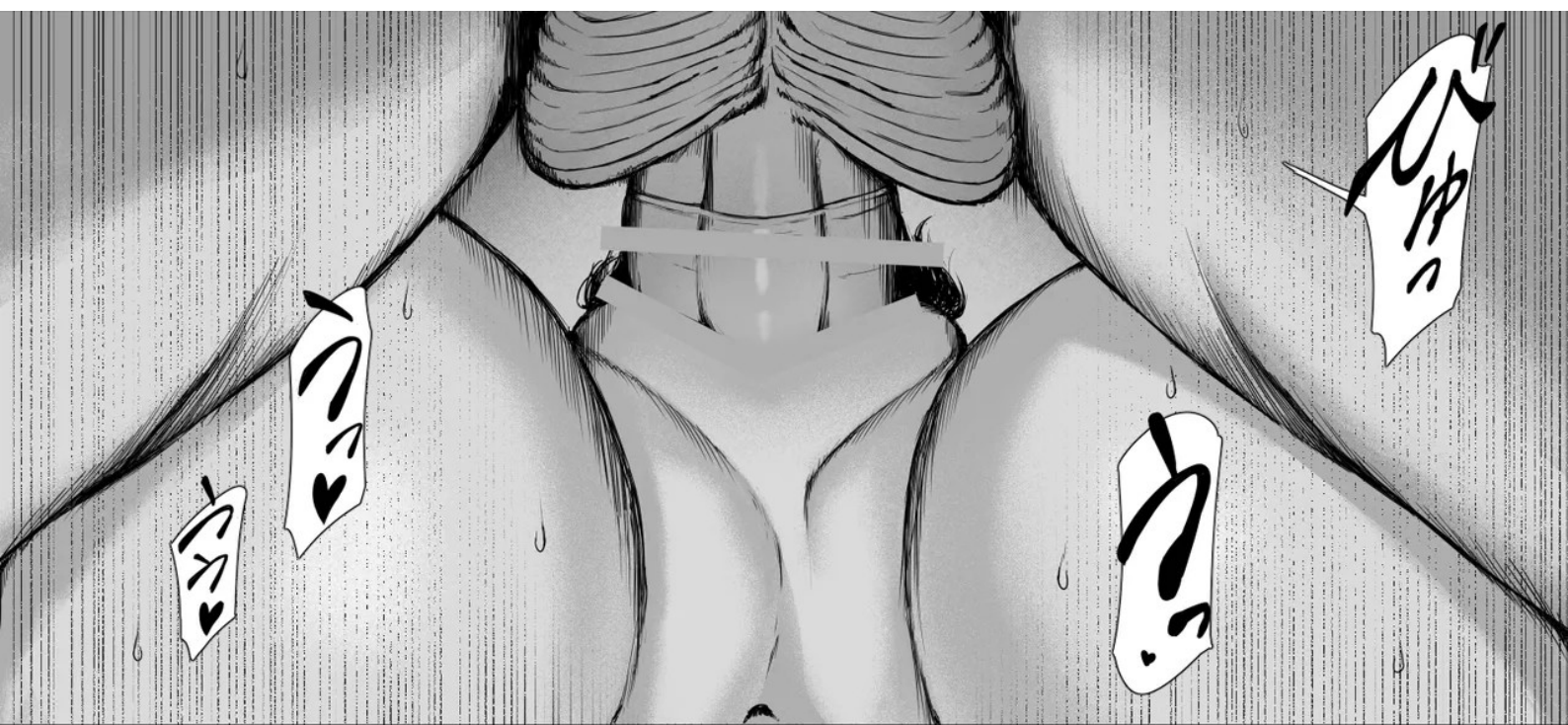
っ...
こんなことに
なっちゃって
思わなかったから

僕はずっと
こうしたかったっ!!











轟

ッ

グ
ン
グ
ン
グ
ン
グ
ン

あ
や
う
う
う
う
う
う



もう
とろとろだな
そんなんで
我慢
しちゃって





どんどん…

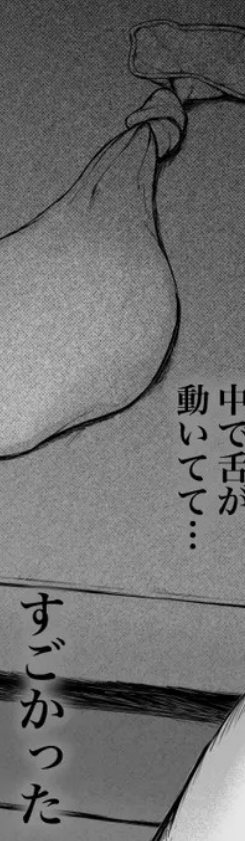
お願いされて

ずるずるいつちやう…

それじゃ…

少しだけ…





中で舌が
動いてて…

すごかった

すごかった

良い顔になってきた
良い顔になってきた

家で：

金田さんに：

恥ずかしいところ
舐められ
ちやつたから

つらじや
しんじや
なまから

な
なで

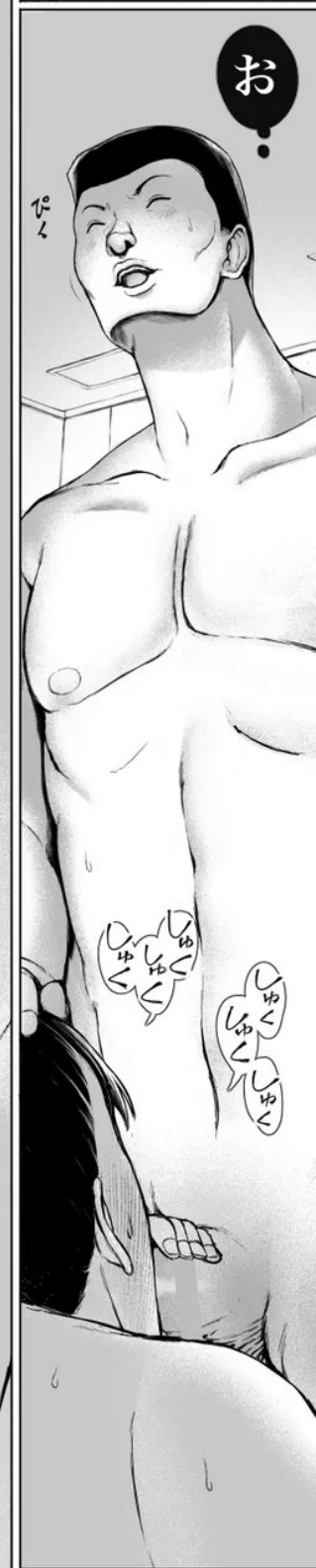
31



Bulb

不

13.



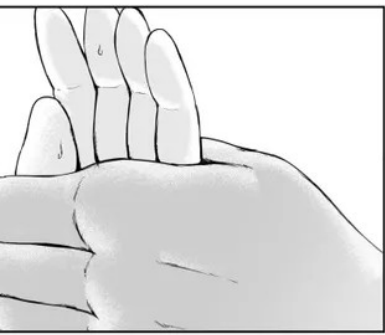
今日ぐらい
ならって：

思っ
ちやう…



.....





今日ぐらいなら…

ズグズグ



すごく気持ち
よかったですよ

そ…そんな

こはるさん
優しく丁寧に
してくれるからっ

すぐにまた
勃っちゃい
ますよ

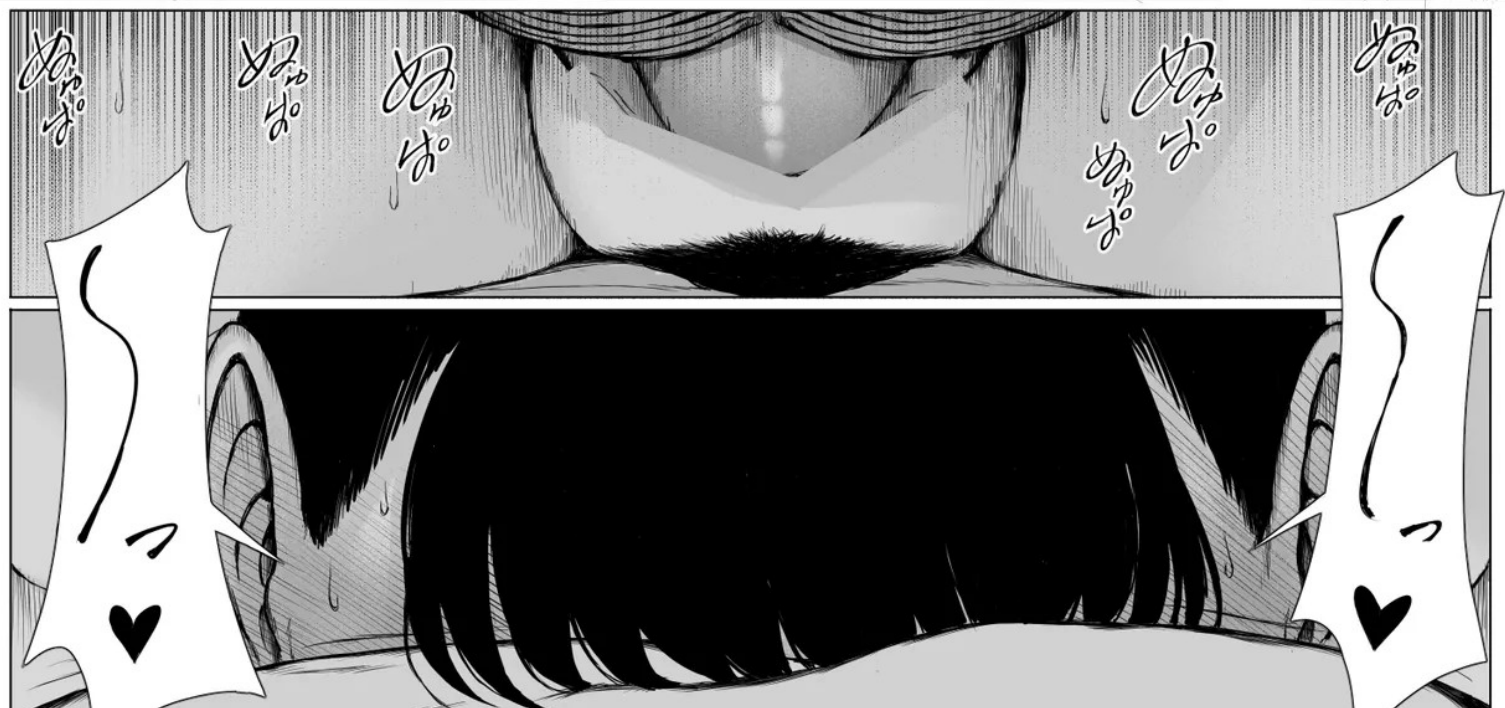
上手じゃ
ないですか



ねっ

このまま
付き合
いませうよ…

こはるさん



おおっ
なんだからっ

あぁ
あぁ
あぁ

あっ



はる
はる
はる

本音

だっ
だっ
だっ

おどろ
おどろ
おどろ

おどろ
おどろ
おどろ





腰の
おまんこが
おまんこが
おまんこが

おまんこ
おまんこ

う
おまんこ...

おまんこ
おまんこ...

おまんこ
おまんこ

んん

おまんこ
おまんこ









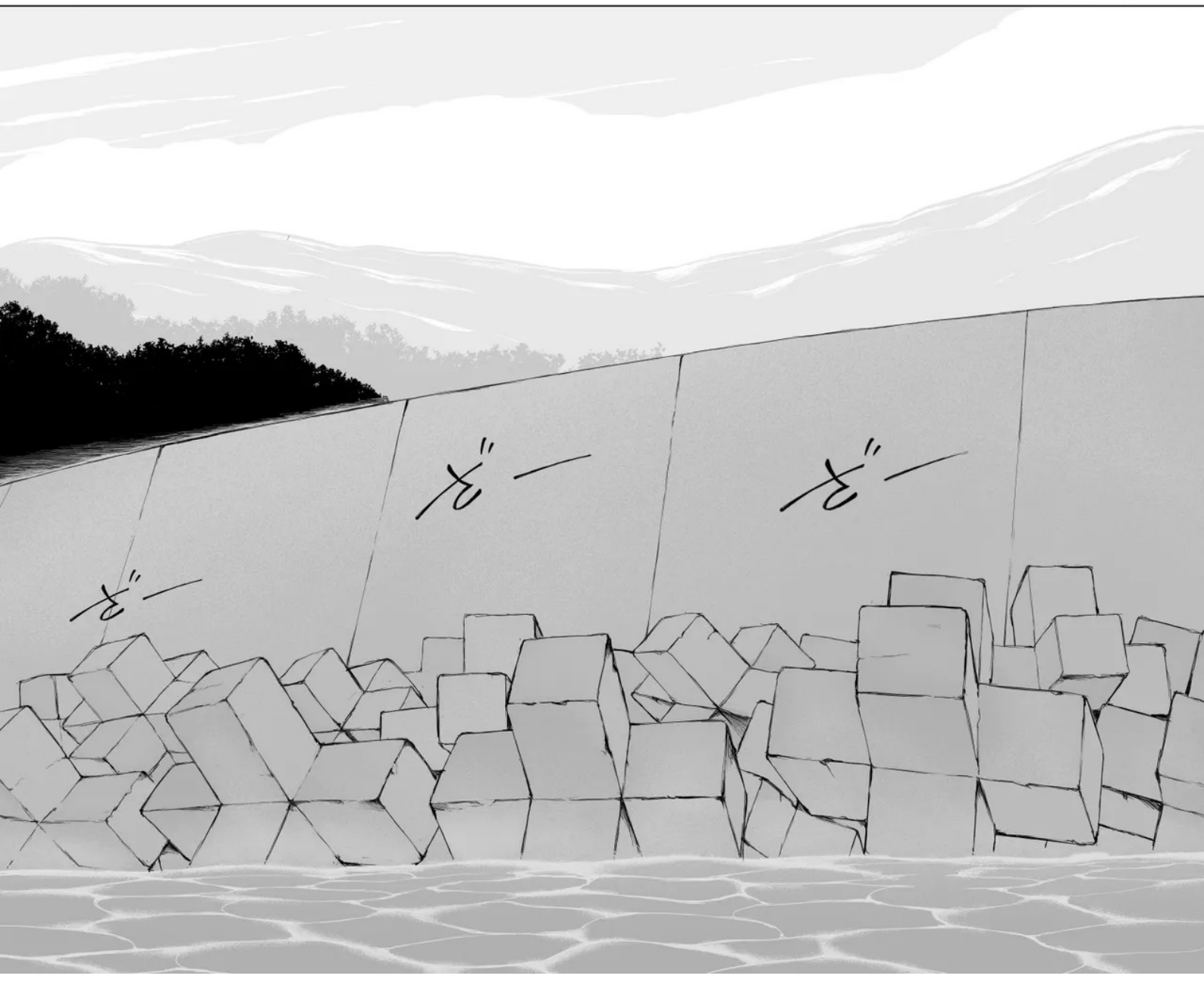
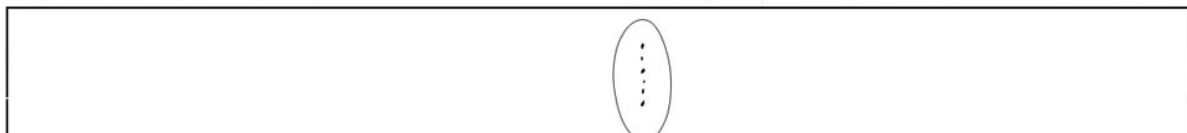
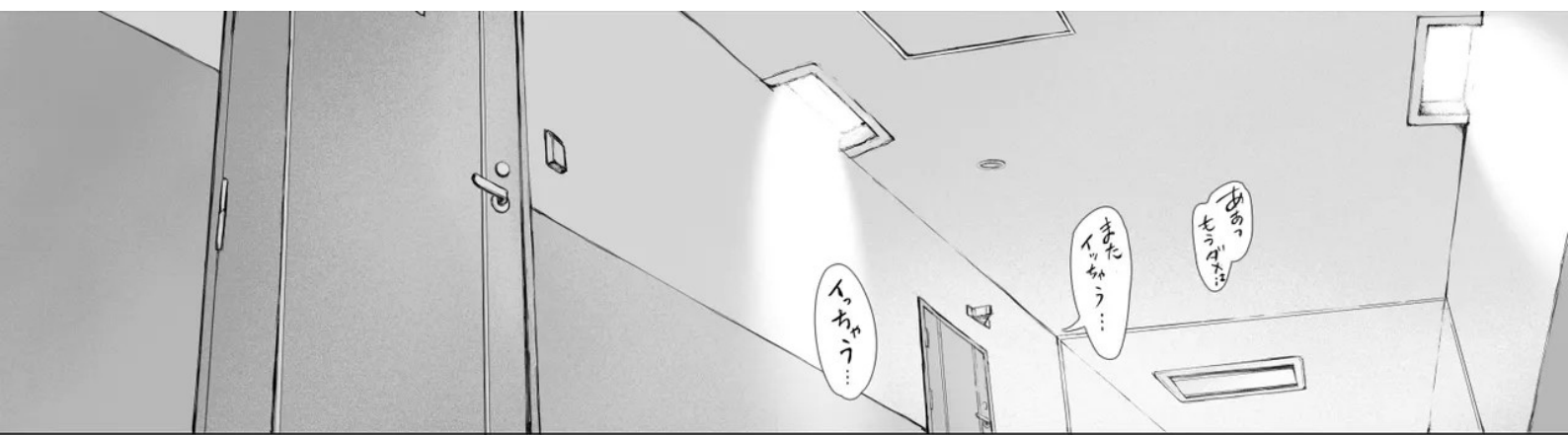
あ...♡

じゃ...
じゃあ...

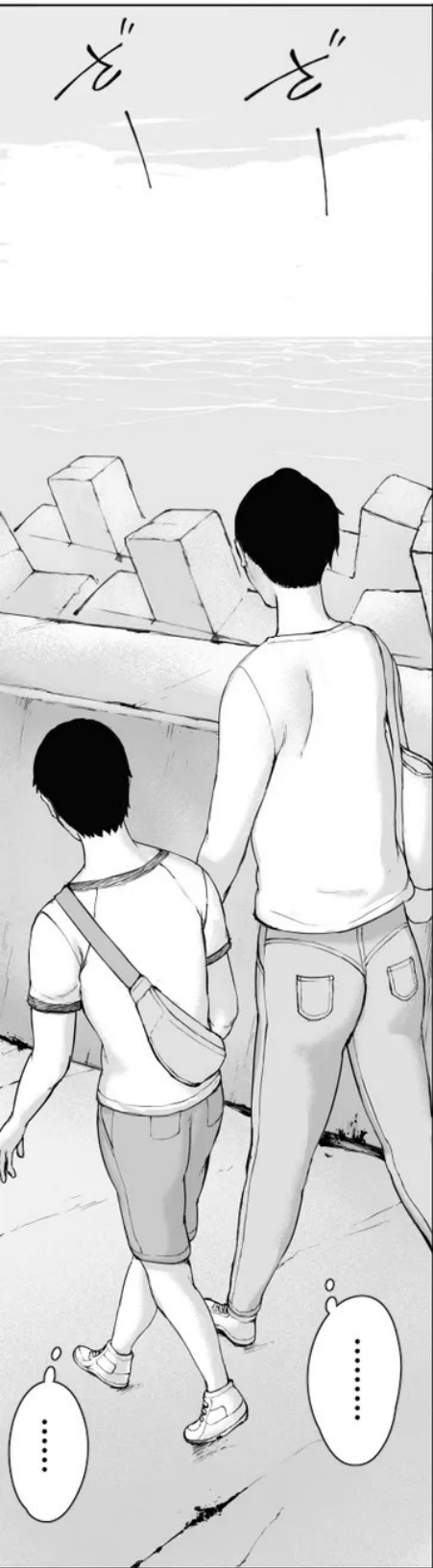
はるるも...

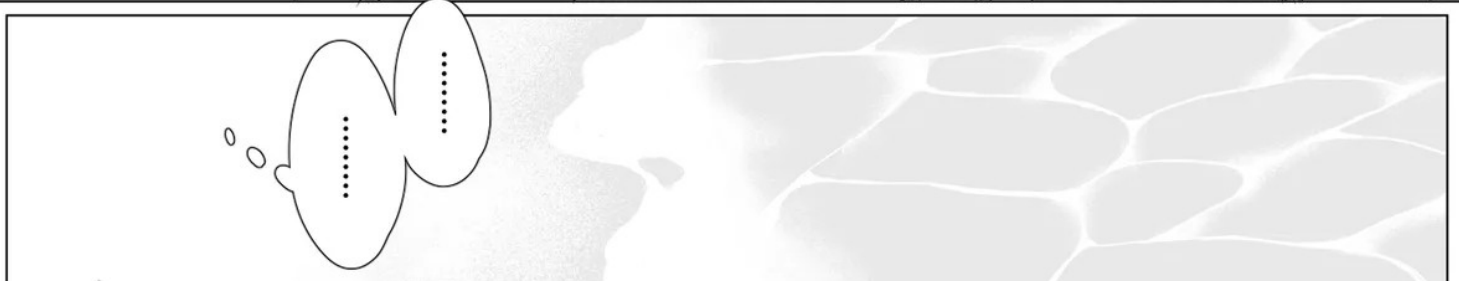
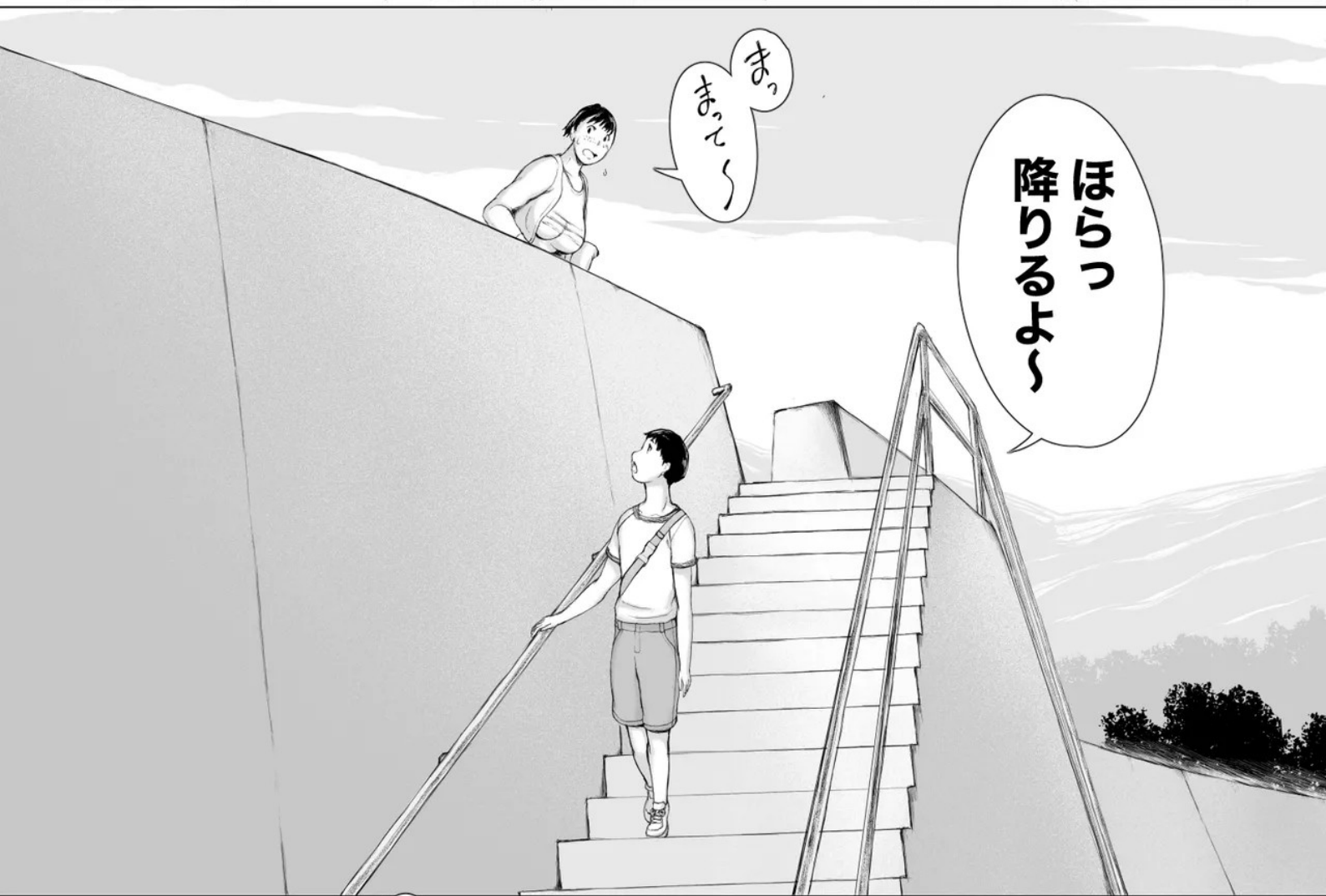
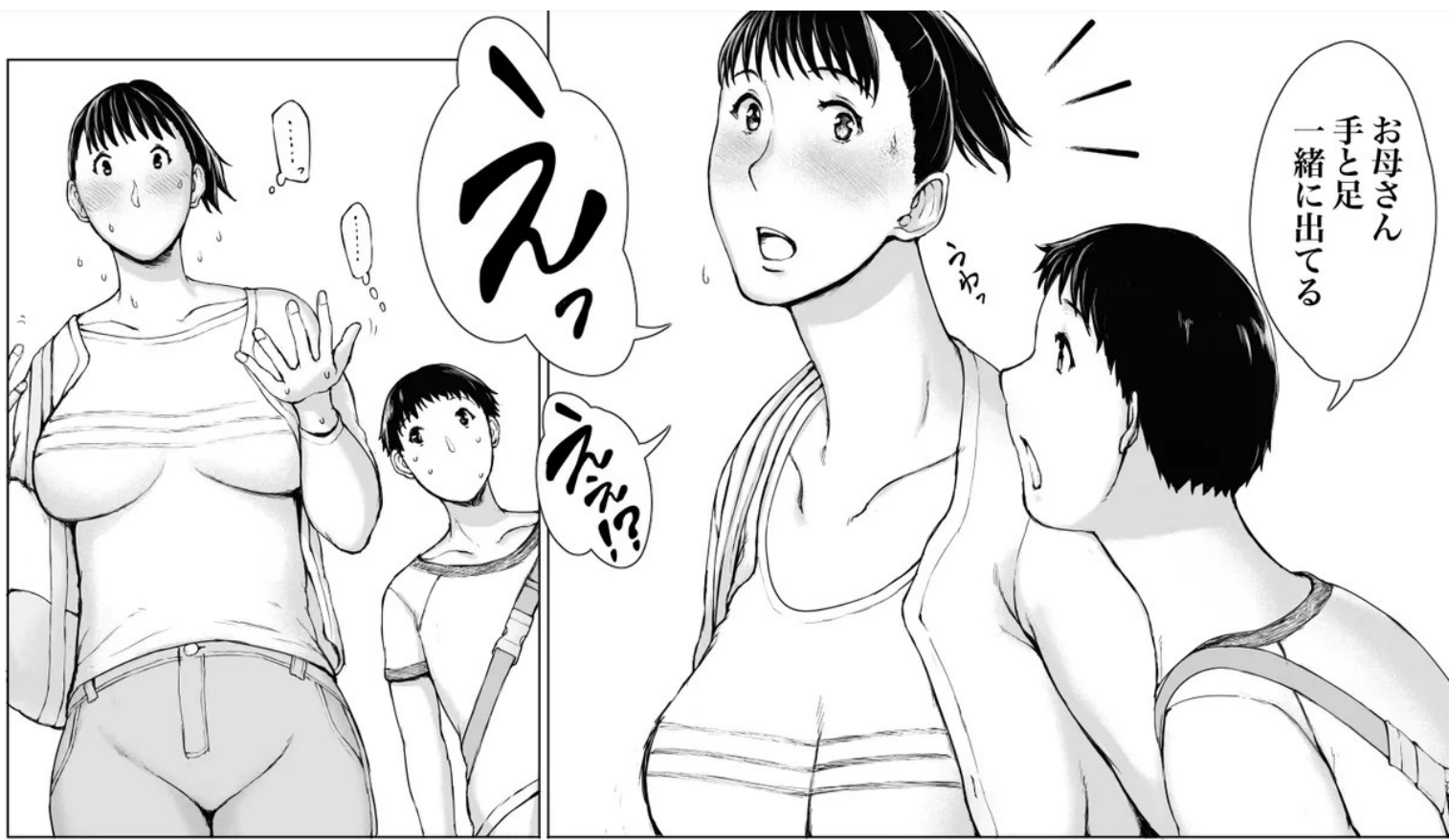
いいって...
ちった

.....♡











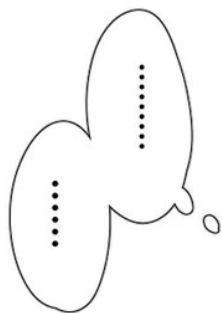
どうしよう
もう断りにくくなっちゃった



それから
すぐだった

お母さんと
金田さんがそういう
関係になったのは

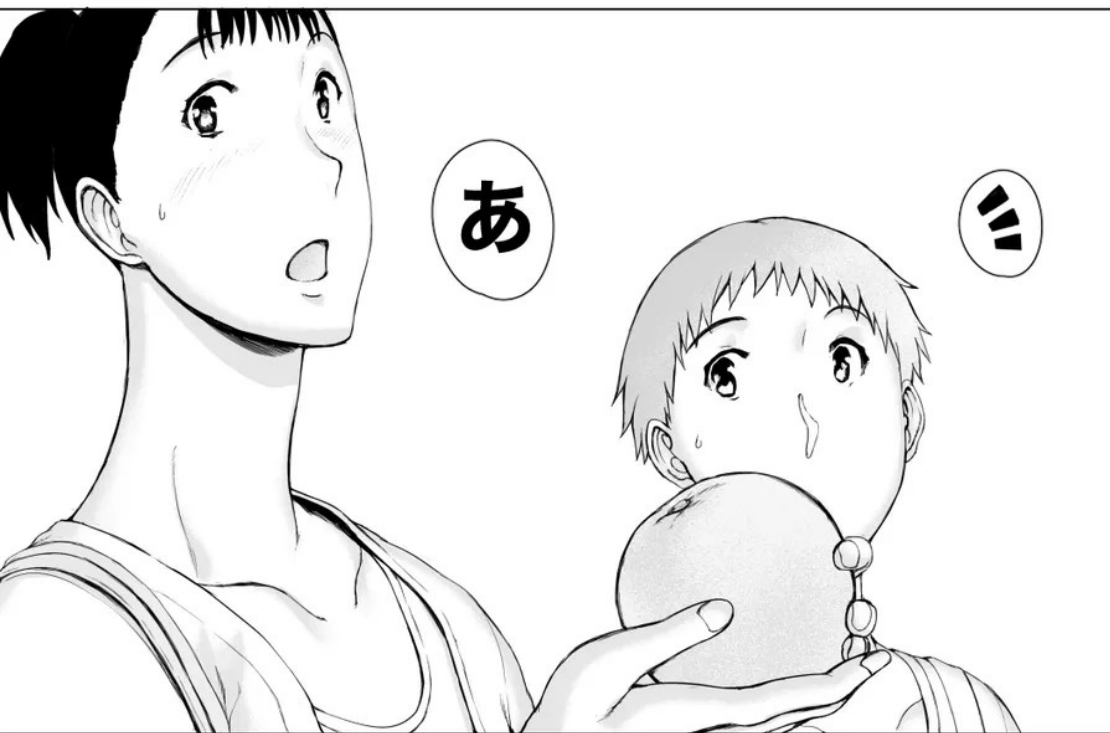
僕も…



僕も応援した感じに
なったから







海つ

いい
ですよっ



ほ：本当に
少しだけですよ

少しだけ…

：はるとが
戻って来ますから

大丈夫
だよっ

僕の友達が
相手してるから







お手に取っていただきありがとうございます！
久しぶりの作品となりましたが
たいへん励みになり感謝です！

ちょっとレトロな雰囲気の田舎で
悪い男に振り回されてる人間模様を描きたい…

と思いつつも

極力、重い感じにはしたくないと考えながら制作しました。

以前読んだ官能小説の影響だったりするのですが
ページの量に対してアダルト表現は少なめの作品ってこともあり
ぜひ、今後の活動の参考にしたいので
もしよろしければレビューいただければありがたいです。

最後に重ねてになりますが、
この度は読んでいただきありがとうございました！

